

ほんはともだち '10

子どもの心を育てる
良書目録



ブックル

広島市こども図書館

ほんはともだち'10

(2008年4月～2010年3月)

付. 子どもたちへ原爆を語りつぐ本 - 総集版・2005 - 補遺版3

目 次

はじめに	
凡 例	
フィクション	1
幼児から	1
小学校低学年から	12
小学校中学年から	23
小学校高学年から	34
中学生から	45
ノンフィクション	55
付. 子どもたちへ原爆を語りつぐ本	
- 総集版・2005 - 補遺版3	65
さくいん	74
原爆関係児童図書リスト	78

は じ め に

子どもにとって本に親しみ、読書することは、いきいきと生きるための糧となり、豊かな人間性を育み、人生をより深く生きていくための大きな力となります。

当館では、本を選ばれる際の一助となることを願って、昭和41年（1966年）から隔年で目録を発行し、今回で23回目を迎えました。第9回（1982年）からは、過去2年間の新刊の中から選書し、今回は194点を掲載しています。また、巻末には従前どおり原爆関係児童図書リストも併せて掲載しています。これまでの目録に引き続きご活用ください。

子どもに本を手渡す様々な活動をされる方々にこの目録を活用していただき、ひとりでも多くの子どもたちがすばらしい本と出会い、読書の楽しみ喜びを実感することが出来るよう願っております。

終わりに、今回の上梓にあたり、ご尽力いただきました選定委員の皆様、厚くお礼申し上げます。

平成23年（2011年）3月

広島市こども図書館

館長 野 口 雅 子

凡 例

1. この目録に収録した図書は、原則として平成 20（2008）年 4 月から平成 22（2010）年 3 月末までに発行されたものです。
2. 幼児から中学生までを対象に 194 冊選んでいます。
3. 図書は、その内容によって、フィクション・ノンフィクションに分けてあります。
めやすとして対象別（5段階）に分けていますが、実際にはそれぞれの子どもに応じて選んでください。
4. 付として、『子どもたちへ原爆を語りつぐ本－総集版・2005－』の補遺版をつけています。図書は、その内容から次の 4 テーマに分類しました。

- (1) 絵本
- (2) フィクション
- (3) ノンフィクション
- (4) 詩歌

※従来は 5 テーマですが、今回、紙芝居は該当がありませんでした。

また、記述が広島に関するものは〈広〉、長崎に関するものは〈長〉としています。

当館所蔵の原爆関係児童図書リストも掲載していますので、あわせてご利用ください。

5. 配列は、日本十進分類法（NDC）新訂9版による分類の番号順とし、同一分類内は、筆者の五十音順となっています。なお、絵本は、Eの記号を付し、書名の五十音順に並べています。
6. 図書に関する記載事項は、請求記号、書名、副書名、シリーズ名、著編者・訳者・画家名、出版社、ページ数（P）、価格（¥）の順になっています。ただし、『子どもたちへ原爆を語りつぐ本－総集版・2005－』の補遺版では、価格のかわりに出版年を記載しています。
7. 図書がわかりやすいように、現物の写真を添えています。
8. 巻末に書名索引を付しています。配列は五十音順とし、清音・濁音・半濁音の区別はしていません。
9. 価格は（¥本体価格＋税）という形で表示し、本体価格の金額のみを記載しています。なお、物価事情により変動することがありますので、ご了承ください。

フィクション

幼 児 か ら

(30 点)

E
あぶくたった



さいとうしのぶ 構成・絵

ひさかたチャイルド 24P ¥900+税

「あぶくたった にえたった……」かあさんねずみが歌いながら、おしるこを作っていると、ねずみの家族が次々とやってきた。思わず口ずさみたくなるおなじみのわらべ歌が、ほのぼのとした絵で描かれている。ごく幼い子どもも楽しめる絵本。

幼児から

E

あめかな!

(0.1.2. えほん)



U. G. サトウ さく・え

福音館書店 20P ¥700+税

雨がぽつ、ぽつ、ふってきた。雨粒はだんだんおおきくなってきて、ざあざあざあ……。ふりはじめから雨上がりまでを、インクを紙に落としたりにじませる手法で表現。寒色から暖色へ変わっていく絵と、擬音が多用された文章は、想像をかきたてる。

E

あめふりあつくん



浜田桂子 作

俊成出版社 32P ¥1,300+税

保育園でママと別れて泣くあつくんを、お友達が来ては慰める。けれどあつくんは泣きやまず、空から雨も降ってきて……。どこでも見かける朝の風景を、子どもの目線でいきいきと描いた絵本。意外な展開もほほえましく、ユーモラスで温もりのある絵が共感をよぶ。

E

うしはどこでも「モ〜!」



エレン・スラスキー・ワインステーン 作

桂 かい枝 訳

ケネス・アンダーソン 絵

鈴木出版 28P ¥1,400+税

「なあしってる? イギリスの犬は『パウワウパウワウ』ってなくねん。」でもうしはどこでも……!? かえるやにわとりなど、世界の国のいろいろな動物の鳴き声を紹介。明るい色彩で描かれた絵が目をひく。声に出して読みたい楽しい関西弁は上方落語家の訳。

幼児から

E
おやすみ、かけす



マリー・ホール・エッツ ぶん・え
まさき るりこ やく
大日本図書 36P ￥1,200+税

「ジェー・ジェー・ジェー」「グワック・グワック・グワック」。かけす、かえる、いろいろな動物が鳴いています。昼が終わりやがて月が出て、みんなおやすみの時間に……。リズムカルで詩的な文章と、モノクロで描かれた繊細な絵が、おだやかに眠りへとさそう絵本。

E
おらんうーたんのおうち



岩合 日出子 ぶん
岩合 光昭 しゃしん
福音館書店 24P ￥900+税

広大な熱帯雨林は、オランウータンの「みどりのおうち」。木から木へ枝づたいに移動し、雨が降ったら葉っぱがかさがわり。オランウータンの親子のふれあいや生き生きとした表情が写し出された、心が温まる写真絵本。巻末にオランウータンの特徴の説明もある。

E
かいじゅうくん



ウテ・クラウゼ 作
荒川 みひ 訳
ブロンズ新社 28P ￥1,400+税

ぼくが留守番をしていると、かいじゅうが「なかにいれて！ いっしょにあそぼうよ」と、ドンドン戸を叩いた。「だめ！」と断っても……。大きくて怖いかいじゅうを想像しながら右往左往し、侵入を拒む少年を、ユーモアたっぷりの絵で描く。意外な結末が愉快。

幼児から

E

かっきくけっこ
(ことばのえほん 2)



谷川俊太郎 さく
堀内誠一 え
くもん出版 24P ¥1,000+税

やわらかな丸いあ行、かくかくしたか行、草原を思わせるさ行……。 「あ」から「ん」までの五十音を、リズムカルな詩とそれぞれの音を見事に視覚化した絵で表現した絵本。 愉快的言葉と色鮮やかな絵が楽しい。 1972年発行の絵本の、レイアウトを修正した新版。

E

がまどんさardon



大江和子 文
太田大八 絵
童話館出版 27P ¥1,300+税

昔、がまどんとさardonがいた。がまどんがもち米の稲の穂を見つけ、すぐに食べようとすると、さardonは田に植えて米にしようと言う。ところが、さardonはちっとも手伝わず……。 1992年刊行時の渋い色彩の絵はそのままに、文章を新たにした新潟の昔話。

E

クリストファーのしあわせないちにち



バレリー・ゴルバチョフ 作
三原泉 訳
偕成社 32P ¥1,400+税

先生に数の数え方を教えてもらった、うさぎのクリストファー。 オレンジは一つ、鉛筆は1本、ノートは1冊。 家の中のものも、野原の花や蝶、見えるもの全てが数えられるようになる。 新しい知識を得て喜び心躍る、子どもの1日の成長を温かい眼差しで描く。

E
クリスマスのふしぎなほこ
(福音館の幼児絵本)



長谷川 摂子 ぶん
斉藤 俊行 え
福音館書店 24P ¥743+税

男の子が見つけた小さな箱を開けてみると、サンタさんが眠っていた。クリスマスはもうすぐ。男の子が箱を覗くたびに、サンタさんはソリに乗ってだんだん男の子の家に近づいてきて……。クリスマス前のわくわくした気持ちをほのほのとした絵で描いた絵本。

E
サンドイッチ サンドイッチ
(福音館の幼児絵本)



小西 英子 さく
福音館書店 24P ¥743+税

「サンドイッチ サンドイッチ さあつくろう」。色鮮やかな食材とリズミカルなことばに誘われて、まるで自分もサンドイッチ作りをしているよう。できたサンドイッチに大満足。思わず手がのびそうなりアルな絵で、食べるだけでなく作る楽しみも味わえる絵本。

E
しずかに！こはどうぶつのとしょかんです



ドン・フリーマン 作
なががわ ちひろ 訳
BL出版 48P ¥1,400+税

土曜日の朝、必ず図書館に来るカーリーナ。ある日たくさんの動物が出てくる本を読んだ彼女は、動物だけが図書館に入れる特別な日をつくろうと想像を始め……。優しい司書になりきった少女と、動物たちの姿がほほえましい。表情豊かな明るい絵が印象的な絵本。

幼児から

E

じゃぐちをあけると

(幼児絵本ふしぎなたねシリーズ)



しんぐう すすむ さく

福音館書店 24P ¥800+税

誰もが一度は体験したことのある水遊び。じゃぐちをあけて、「さわるとチュッ!」「コップにあてるとすべりだい」、水の形が次々と変わる。丁寧に描かれた絵は、今まで気づかなかった水の形の美しさや不思議さを伝えてくれる。手書きの文字も楽しい科学絵本。

E

しろいかみのサーカス

(幼児絵本ふしぎなたねシリーズ)



たにうち つねお さく

いちかわ かつひろ しゃしん

福音館書店 24P ¥800+税

白い紙を折って組み立てるとお家に、びりびり破いておひさまに。紙を折る、切る、破るなどして、様々な形が生まれるおもしろさや、不思議さを実感できる写真絵本。色々な例をわかりやすく紹介し、次は何かな?と思わせる。親子で遊べる1冊。

E

せかいでいちばんすてきないしよ



クリフ・ライト 作

おかだ よしえ 訳

学習研究社 32P ¥1,500+税

くまの仲よし3人組が嵐にあった。家が壊れけがをしたちゃいろくんは、くろくんの家ですごすことに。ところがくろくんが、毎日しろくんと一緒にでかけ、仲間はずれにされたと思ったちゃいろくんは……。温かい優しさのある絵で、3匹の友情をほのぼのと描く。

E
たま、また たま



星 川 ひろ子 著
星 川 治 雄 著
アリス館 32P ￥1,300+税

ふわふわのシャボン玉、ころころの水のしずく。かたつむりの卵やタンポポの綿毛、どんぐりも、たま。詩的な言葉と美しい写真で自然の中にある丸い形を捉える。自然の不思議や生命の息吹きを感じさせる絵本。同著者の『しろとくろ』（小学館）もおすすめ。

E
ちびフクロウのぼうけん
(世界傑作絵本シリーズ)



ノーラ・スロイエギン 文
みむら みちこ 訳
ピルッコ・リーサ・スロイエギン 絵
福音館書店 36P ￥1,300+税

春が来たある朝、眠くないちびフクロウは、母さんのスキを見て木の枝を離れ、地面におりた。初めての地上での冒険の途中、うさぎやくまと出会い、自分との違いを知るちびフクロウ。おだやかな文と優しさあふれる緻密な絵で、ちびフクロウの成長を描く。

E
ちょっとまって、きつねさん！



カトリーン・シェーラー 作
関 口 裕 昭 訳
光村教育図書 26P ￥1,400+税

きつねに食べられそうになった子うさぎは、「ちょっとまって！」「ここはきつねとうさぎがおやすみなさいを言う場所だから」とお話をさせたり、歌を歌わせたり。利口な子うさぎと、いいなりになってしまうきつねのやりとりを、大胆で表情豊かに描いた絵本。

幼児から

E
てとてとてとて



浜田 桂子 さく

福音館書店 28P ￥1,500+税

手はご飯を食べたり、字を書いたり、叩くと音を出したりできる。お話もできる。手と手をつなぐと力がわくし、気持ちもつながる。手を媒体にひろがる世界を、温かみのある素朴な絵で描く。ふだんはあまり意識しない手の豊かな働きを気づかせてくれる知識絵本。

E
でんしゃはうたう
(幼児絵本ふしぎなたねシリーズ)



三宮 麻由子 ぶん
みねお み つ え

福音館書店 24P ￥800+税

都会に向かう電車が、「かかっ かかっ すしゅーん こっ」と車輪の音を響かせて走る。ホームや踏切、鉄橋など、通る場所によって車輪の響きが変わる様子をリズムミカルな擬音で表現。運転席からの視点で、線路脇の生活感あふれる景色も細かく描いた乗物絵本。

E
とつてもとつてもあいたいの！



シムズ・タバック 作
木坂 涼 訳

フレーベル館 30P ￥1,300+税

エミリーにはとつてもとつても会いたい人がいる。毎朝毎晩、昼の間もずーと。どうしたら会える？自分を郵便で送っちゃおうか！まずは、自分を紙で包んで、宛名を書いて……。鮮やかな色使いの絵で、子どもの素直な気持ちをユーモラスに描く、心温まる絵本。

E
ないしょのおともだち



ビバリー・ドノフリオ 文
福本友美子 訳
バーバラ・マクリントック 絵
ほるぷ出版 31P ¥1,600+税
マリーは家の片隅に住むネズミの子と、ふとしたことから知り合う。二人は友だちになり、家族には内緒で毎日楽しく心を通わせていた。やがて成長し、各々子どもが生まれて……。2世代にわたる愛らしい友情を、豊かな色合いの繊細な絵で描く。

E
なつですよ
(四季のえほん)



柴田晋吾 さく
近藤薫美子 え
金の星社 32P ¥1,200+税

うれしい夏がやってきた。山ではせみが鳴き始め、海では魚が元気いっぱい泳ぎまわり、田んぼでは……。夏が訪れて様々な生きものたちが喜ぶ様子を、簡潔な文と季節感あふれる色調で表情豊かに描く。画面いっぱいに描きこまれた絵をじっくり楽しめる絵本。

E
なみ
(講談社の翻訳絵本)



スージー・リー 作
講談社 36P ¥1,400+税

女の子が海辺にやってきた。波に声をあげたり、けちらしたり。よせてはかえす波と遊ぶ。やがて、大きな波がやってきて……。黒と青と白の3色だけを使って、夏の海のざわめきやすがすがしさを表現している。親子で話がはずみそうな字のない絵本。

幼児から

E

ふくろのなかにはなにがある？



ポール・ガルドン 再話・絵

こだま ともこ 訳

ほるぶ出版 30P ￥1,400+税

ある日ふくろをかついだキツネがやってきて、「ぜったいのぞくなよ！」と言ってふくろを預けていく。何が入っているのかと開けてみると……。ペン画の色使いが印象的で、繰り返しの口調が心地よく声に出して読むと楽しい。最後のどんでん返しも愉快的な昔話。

E

ふしぎなしろねずみ
(大型絵本)



チャン チョルムン 文

かみや にじ 訳

ユン ミスク 絵

岩波書店 32P ￥1,500+税

おじいさんの鼻の穴を、出たり入ったりしているねずみに気がついたおばあさん。家を出たねずみの後を、思わずついていってみると……。韓国に伝わるほのほのとした昔話を絵本にしたもの。素朴な絵が温かく、物語の展開に沿って変化する色使いも効果的。

E

ぼく、およげないの



アンバー・スチュアート 文

ささやま ゆうこ 訳

レイン・マーロウ 絵

徳間書店 26P ￥1,500+税

かわうそのロロくんがたったひとつできないのは、泳ぐこと。そんな彼にお姉さんがいいことを教えてくれた。それは「ちょっとずつやる」ということ。やわらかい口調の文章とやさしいタッチの絵で描かれた、ほのほのとした絵本。子どもを勇気づけてくれる一冊。

幼児から

E
むかしむかしとらとねこは…
(日本傑作絵本シリーズ)



大 島 英太郎 文・絵

福音館書店 36P ￥1,300+税

昔、とらはとてもものろまで獲物を捕るのが下手だった。たくさん獲物を捕まえるねこに、「うまく狩りのできる方法を教えてくれ」と頼み、様々な技を教えてもらうが……。とらとねこの習性をよく表した中国の昔話。力強く画面いっぱい描かれた絵が印象的。

E
やかましい!



アン・マクガバン 文
木坂 涼 訳
シムズ・タバック 絵

フレーベル館 47P ￥1,400+税

昔、小さな古い家におじいさんが住んでいた。ある日ベッドがきーきー、床がみしみし。あちこちで騒音が起り、たまりかねたおじいさんは村一番のものしり博士に相談し、家の中で牛を飼うことに。ところが……。博士の見事な解決策と線画の絵がユーモラス。

低学年（1・2年）から

小学校低学年から

(30 点)

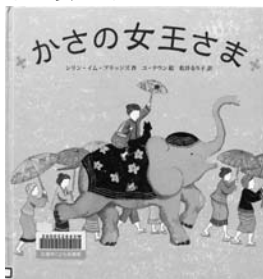
E
おとうさんのちず



ユリ・シュルヴィッツ 作
さくま ゆみこ 訳
あすなる書房 32P ¥1,500+税

戦争のため故郷を離れ貧しい生活を送るぼくの一家。食べ物にも困る中、お父さんはパンの代わりに地図を買ってきた。壁一面に広がる大きな地図は眺めるだけでぼくの心を世界中へ連れ出した——。作者の実体験に基づく話を色彩豊かな絵で描く。

E
かさの女王さま



シリン・イム・ブリッジズ 文
松井 るり子 訳
ユ・テウン 絵
セーラー出版 33P ¥1,500+税

何百年もかさを作り続けているタイの村では毎年「かさの女王さま」が選ばれる。かさの絵付けを教わった少女ヌットは、伝統的な絵付けの花とチョウでなく大好きなゾウを描いて……。小さな村の伝統工芸をめぐる民族色豊かなお話を、素朴な色合いの版画が彩る。

低学年（1・2年）から

E

くぎのスープ

(おはなしのたからばこ 12)



菱木 晃子 文

スズキ コージ 絵

フェリシモ 33P ￥1,286+税

宿をかした旅人が、水とくぎ一本でうまいスープを作ると言うので、喜んだ大変げちなおばあさん。ほんの少し入れるだけでもとうまくなるという旅人にしたが、小麦粉や牛乳などを鍋に加えていき……。大胆な色使いの迫力ある絵で描くスウェーデンの民話。

E

皇帝にもらった花のたね



デミ

作・絵

武本 佳奈絵 訳

徳間書店 32P ￥1,500+税

花が大好きな少年ピンは見事な花を咲かせる。ある日、皇帝が世継ぎ選びのためのおふれを出した。子どもたちに花の種を配り、大切に育て1年後見せに來いという。皆の花が咲く中、ピンの種だけ芽が出ず……。細かく描き込まれた絵と意外な結末が味わい深い。

E

さくら

(かがくのとも絵本)



長谷川 摂子 文

矢間 芳子 絵・構成

福音館書店 28P ￥900+税

道端に立つ一本の桜、ソメイヨシノ。夏はにぎやかに葉を繁らせ、秋は葉の衣替え。冬は寒さにじっと耐え、やがて春がくると……。桜の木全体の姿や、一枝一枝を間近に捉えて緻密に描かれた絵が、桜のたくましさと可憐さを感じさせる。詩的な文も美しい絵本。

低学年（1・2年）から

E
ジョニーのかたやきパン
(大型絵本)



ルース・ソーヤー 文
こみや ゆ う 訳
ロバート・マックロスキー 絵
岩波書店 44P ¥1,600+税

不運が重なり、家畜がいなくなった農家はすっかり貧乏に。お手伝いのジョニーは家を出ることになり、かたやきパンを持たされた。突然、パンがころがりはじめ、それを食べようと動物たちが！？くり返す展開が楽しいお話を青灰色を基調とした躍動的な絵で描く。

E
白い牛をおいかけて



トレイス・シーモア 文
三原 泉 訳
ウェンディ・アンダスン・ハルパリン 絵
ゴブリン書房 32P ¥1,700+税

私の家の白い牛が逃げた！牛は利口でなかなか捕まらず、大人たちは川に落ちたり足を痛めたり、何度もぼろぼろになって帰ってくる始末。そんな中、私が牧草地でその牛を見つけ……。繊細な線と淡い色で描かれた、のどかな田舎の風景が美しいアメリカの絵本。

E
そばがらじさまとまめじさま
(こどものとも絵本)



小林輝子 再話
赤羽末吉 画
福音館書店 32P ¥800+税

まめじさまの犬を狩りに連れて行くと、あおじしがたくさん出てくると聞いた欲張りなそばがらじさま。その犬を借りて狩りに行くも、出てきたのは蜂や蛇。怒ったじさまは……。日本画の技法で描いた風景や人物が、東北の方言で語られた民話の世界を引き立てる。

低学年（1・2年）から

E
たのしいたてもの



青山邦彦作・絵

教育画劇 32P ￥1,100+税

工事が途中で終わり、作りかけの建物に「自分でへやを作りたい人がここに住めます」と看板が立った。すると、次々人が集まってきた。花屋は花あふれるへやを、お菓子職人はお菓子のへやを作り……。ページ全体に描いた遊び心いっぱいの色鮮やかな絵が楽しい。

E
てぶくろがいっぱい



フローレンス・スロボドキン 文
三原 泉 訳
ルイス・スロボドキン 絵

偕成社 32P ￥1,200+税

ふたごのネッドとドニーはある冬の日、赤い手袋を片方落としてしまうが、すぐに友だちが見つけてくれた。ところが、町の人たちがどこかで赤い手袋を見つけるたびに、ふたごの家へ届けに来て——。手袋を介した人々の温かいつながりを柔らかな色彩の絵で描く。

E
ともだちのしるしだよ



カレン・リン・ウィリアムズ 作
カードラ・モハメッド 作
小林 葵 訳
ダーグ・チャーカ 絵

岩崎書店 32P ￥1,600+税

難民キャンプで暮らすリナとフェローザの友情のきっかけは、救援物資で見つけたサンダル。一足しかないサンダルを二人で交互に履くうち、それはかけがえのない「ともだちのしるし」となる。舞台となる中東の砂漠を思わせる彩色と、力強いタッチの絵が印象的。

低学年（1・2年）から

E
にげる！にげる？



ジャン・ソーンヒル 再話・絵
青山 南 訳
光村教育図書 32P ￥1,500+税

ある日、心配性のノウサギがマンゴーの落ちる音に驚き「世界がこわれはじめた」と逃げ出す。理由もわからず同調した何千頭もの動物たちが後を追いついて、大混乱に。そこへ冷静なライオンがあらわれ……。インドの昔話を鮮やかな色彩でダイナミックに描く。

E
はしれ、きかんしゃちからあし
(日本傑作絵本シリーズ)



小風 さち文
藍澤 ミミ子 絵
福音館書店 40P ￥1,500+税

町から町へと積荷を運ぶ力持ちの蒸気機関車「ちからあし」は子どもたちの人気者。ところが戦争が始まり、戦争に使う道具を運ぶことになり……。日本の時代の移り変わりが機関車の体験として描かれる。貼り絵や版画などの手法を多用した絵は、素朴で力強い。

E
1つぶのおこめ



デミ 作
さくま ゆみこ 訳
光村教育図書 40P ￥1,900+税

王様からの褒美に1つぶのおこめを望んだラーニ。ただし、明日は2つぶ、あさっては4つぶ。30日間、前の日の倍のおこめをくれと頼む。けちな王様は快く承知したが……。驚くほど増えていく数の魔術が楽しい。民俗色豊かな絵で華やかに描いたインドの昔話。

低学年（1・2年）から

E
ほしにむすばれて
(えほんのもり)



谷川俊太郎 文
えびなみつる 絵
文研出版 32P ¥1,300+税

子どものころから星が大好きだったほくのおじいちゃん。高校生の時に望遠鏡を作ったり、恋人と一緒に空を眺め星の名前を教えたり。星への思いは娘であるお母さん、それから孫のほくにも受け継がれ——。詩のような文章に、美しく輝く星空の絵が溶け合う一冊。

E
ホットケーキできあがり！



エリック・カール 作
アーサー・ビナード 訳
偕成社 29P ¥1,400+税

「今日はでっかいホットケーキがたべたいなあ」と思ったジャック。でも、まずは材料集めから。小麦を刈りとり、粉にして、めんどりに卵を産ませ……。苦勞して完成させたホットケーキがとってもおいしそうに一冊。大胆で明るい色使いの貼り絵が楽しい。

E
まいごになった子ひつじ



ゴールデン・マクドナルド さく
あんどう のりこ やく
レナード・ワイスガード え
長崎出版 39P ¥1,500+税

羊飼いの少年は、山の牧草地で羊の番をしていたが、元気いっぱいの黒い子羊が、群れを離れて帰ってこない。心配した少年は、夜中に小屋を抜け出して探しに行くが……。昼と夜とで色調を変えた、自然の描写が美しい。半世紀を経て日本語に訳された古典絵本。

低学年（1・2年）から

E

マクドナルドさんのやさいアパート



ジュディ・バレット 文
ふしみ みさを 訳
ロン・バレット 画
朔北社 31P ¥1,300+税

古いアパートの管理人マクドナルドさんは、部屋を暗くする生垣をとりはらい、そこにトマトを植えた。収穫の喜びを知った彼は、空き部屋にも野菜を植え、牛を飼うまでに。住人は怒って出て行ってしまい……。愉快的なペン画が、奇想天外なお話にぴったり。

E

まつぼっくりのぼうけん



ブリジット・シジャンスキー 文
松岡享子 訳
バーナデット・ワッツ 絵
瑞雲舎 26P ¥1,500+税

高い山の松から小川に落ちた5つの松ぼっくり。流れながらそれぞれ好きな場所を探し、近くの岸に、滝の途中のくぼみにと根を下ろす。最後の一つは都会の大河を通り海へとたどり着き一。川の流れに沿って移りゆく風景の美しさをやわらかな色彩で描く。

E

門ばんネズミのノーマン



ドン・フリーマン 作
やました はるお 訳
B L 出版 62P ¥1,600+税

美術館の地下室へ通じる秘密の抜け穴の前に立つ門番ネズミ、ノーマン。ある日、美術館で行われる彫刻コンテストを知り、ネズミ捕りの針金で作った彫刻をこっそり出品し……。色鉛筆で丁寧に色を重ねた絵が、スリルある展開と温かな結末のお話を引き立たせる。

低学年（1・2年）から

E
リスとはじめての雪



ゼバステイアン・メッセンモーザー 作
松永美穂 訳
コンセル 57P ￥1,800+税

冬はいつも寝ているリスは、雪を見ることがない。眠気をがまんして、ハリネズミやクマと一緒に、「白くて冷たいもの」という雪を探すことに。次々にいろいろなものを見つけるが……。ユーモアたっぷりの物語が繊細な鉛筆画で描かれ、その差異が楽しい一冊。

E
ロシアのわらべうた
(コルネイ・チュコフスキーの絵本)



K. チュコフスキー 編
田中潔 訳
Y. パスネツォフ 絵
偕成社 32P ￥1,400+税

「こねこちゃんの ゆりかごは あかるい金色 こがね色 だけどぼうやの ゆりかごは もっときれいよ 金のふね」(こもりうた) など温かい愛情が伝わる詩や、少し不気味な詩……。多彩な22編のわらべうたを、ロシアの大地を思わせる素朴な絵とともに収録。

911 い
くさはらだより
(詩の本)



飯塚須磨子 詩
こいでやすこ 絵
リーブル 101P ￥952+税

「おかあさん この芽 ちっちゃいの に すごい力もちだね」(春)。「つゆくさは 星の しずくです」(つゆくさ)。道端の小さな草花を愛でる心と、くさはらの移りゆく四季を優しい表現で綴った詩を全30編収録。素朴でかわいらしい挿絵が詩を引き立てる。

低学年（1・2年）から

913 と
ゴロジ
(新しい日本の幼年童話)



戸田和代 作
石倉欣二 絵
学習研究社 47P ¥1,200+税

引越しを控えたヒロくんの家には、ゴロジという家族同然の飼い猫がいる。新しい家ではペットが飼えないとわかり、悩むヒロくん一家。そんな中、ゴロジが姿を消した！ヒロくんはゴロジのために新しい家への地図を残し……。動物と人間の絆を描く心温まる物語。

913 と
しまうまのしごとさがし
(とっておきのどうわ)



トビイ ルツ 作・絵

PHP研究所 95P ¥1,100+税

しまうまの子どもは、友だちに何かにつけて体のしま模様のことばかり言われてうんざり。このしま模様は何の役に立つのかと考えた彼は町へ行き、色々な仕事をする動物たちと出会い……。自分らしさとは何かを見つけるしまうまの姿をユーモラスに描く。

913 み
しっばいにかんぱい！



宮川ひろ 作
小泉るみ子 絵

童心社 95P ¥1,100+税

達也の姉は走るのが得意。運動会のリレーで追い上げ1位でゴールするが、バトンパスのミスで失格に。落ち込み引きこもる姉を達也が心配する中、祖父が親類を集めた。皆は自分の失敗談を笑いを誘いながら語り……。失敗は人を大きくすると伝える心温まるお話。

929 し
ゴハおじさんのゆかいなお話



デニス・ジョンソン-デイヴィーズ 再話
千葉茂樹 訳
ハグ-ハムディ・モハンメッド・ファトゥーフ 絵
ハーニ・エル-サイード・アハマド 絵
徳間書店 93P ￥1,700+税

ゴハおじさんは市場からの帰り、ロバを楽にしてやろうと自分が重いかごをかついでロバの背中に乗り……。まぬけなように抜け目ないゴハおじさんが登場する愉快なエジプトの民話集。布を縫い合わせて描いた伝統的な手法の挿絵は風土や暮らしをよく伝えている。

933 せ
すずめのくつした
(ゆかいなゆかいなおはなし)



ジョージ・セルデン ぶん
光吉郁子 やく
ピーター・リップマン え
大日本図書 73P ￥1,200+税

アンガスは寒がっていたすずめたちのために、お父さんの潰れかけた靴下工場で、小さな靴下をこっそり作る。その温かそうな靴下がお父さんの知らないところで町の人々の評判を呼び……。黒い線画に赤い色が映える挿絵がマッチしている。1980年刊の新装版。

933 ろ
ゴインキョとチーズどろぼう
(チュウチュウ通り1番地)



エミリー・ロッダ 作
さくま ゆみこ 訳
たしろ ちさと 絵
あすなる書房 47P ￥900+税

チュウチュウ通り1番地に住むおじいさんネズミ、ゴインキョのお宝は、どっさりのチーズ。泥棒からチーズを守るためガードマンを雇うが、実はそのガードマンは……。のん気なゴインキョとチーズ泥棒のやりとりが面白い、ドキドキハラハラのシリーズ第1作。

低学年（1・2年）から

943 ひ

しょうぼうしょは大いそがし



ハネス・ヒュットナー 作
たかはし ふみこ 訳
ゲルハルト・ラール 絵

徳間書店 60P ￥1,500+税

朝から大忙しだった、へとへの消防士たちはやっとおやつの時間。そこへ電話が鳴り火事の通報が。消防車の出動だ！火事を消し止め消防署に戻り、おやつの用意を始めるとまた電話が……。なかなかおやつにありつけない消防士たちとその活躍をテンポよく描く。

小学校中学年から

(30 点)

E
この世でいちばんすばらしい馬



チェン・ジャンホン 作・絵
平岡敦 訳
徳間書店 37P ￥1,900+税

ハン・ガンが描く馬は絵からとび出すほどすばらしいと言われていた。ある日、武将にこの世で一番強い馬を描いてほしいと頼まれる。絵からぬけ出た馬は戦で勝ち続けるが……。戦場の悲惨さに涙を流す馬の姿が心をうつ。躍動感溢れる絵で描かれた中国の絵本。

E
少年の木



マイケル・フォアマン 作・絵
柳田邦男 訳
岩崎書店 32P ￥1,400+税

家が破壊され、鉄条網がはりめぐらされた街に住む少年。瓦礫の山の片隅で緑の芽を見つけ育て始めるが、成長した木は兵隊たちに引き抜かれてしまう。悲しみにくれる少年だが、再び芽を見つけ……。戦禍の中にも希望を見出す少年の姿を柔らかな水彩の絵で描く。

中学年（3・4年）から

E
その手に1本の苗木を
(評論社の児童図書館・絵本の部屋)



クレア・A・ニヴォラ 作
柳田邦男 訳
評論社 31P ￥1,400+税

緑豊かなケニアの農村で生まれ育ったマータイさん。しかし、5年間の留学から帰国し目にした故郷は、砂漠化が進んでいた。彼女は人々に、木を育てる方法を教え始めて……。環境保護運動家ワンガリ・マータイさんの半生を、明るい色彩の細やかな絵で描いた絵本。

E
空とぶじゅうたん



マーシャ・ブラウン 再話・絵
松岡享子 訳
アリス館 48P ￥1,600+税

いとこの王女に心をよせる3人の王子。困った父王は異国から一番珍しい宝物を持ち帰った者を王女の夫にすると告げる。それぞれ異なった宝物を手に入れた3人は父王のもとへ向かうが……。アラビアンナイトの世界が色彩豊かに大胆なタッチで描かれた楽しい絵本。

E
でも、わたし生きていくわ



コレット・ニース=マズール 作
柳田邦男 訳
エステル・メーンズ 絵
文溪堂 25P ￥1,400+税

両親の突然の死で、弟や妹と別れて暮らすことになった7歳のネリー。身を寄せたおばの家で温かく迎えられるが……。辛い境遇にありながら、周囲の優しさに支えられて成長する少女の心情を繊細に描く。落ち着いた色彩の、柔らかなタッチの絵も心に残る。

E

ながいながい旅
(大型絵本)



ローセ・ラーゲル克蘭ツ 文
石井登志子 訳
イロン・ヴィークランド 絵

岩波書店 48P ￥1,900+税

女の子は大好きな犬と一緒に母方の祖母と住んでいた。ある日、戦争が始まり、田舎にいる父方の祖母を訪ねるが駅に祖母の姿はなく……。60年ほど前、エストニアから逃れたひとりの少女が、長い長い旅の苦難に負けず、強く明るく生きていく物語。画家の自伝的作品。

E

ヘンリー・ブラウンの誕生日



エレン・レヴァイン 作
千葉茂樹 訳
カディール・ネルソン 絵

鈴木出版 39P ￥1,900+税

ヘンリーは奴隷として生まれ、誕生日も自由もない。母親とも引き離され、新しい主人のもとへ。結婚し子どもも生まれたが、突然妻子が奴隷市場で売られてしまう。希望をなくした彼は自由を求め……。胸に迫る重厚な絵で奴隷制度を告発した実話に基づく絵本。

E

ぼくのものごたり あなたのものがたり



ジュリアス・レスター 文
さくまゆみこ 訳
カレン・パーバー 絵

岩崎書店 32P ￥1,400+税

「人種や、はだの色は、人によってちがう」「ひふの下は、みんな同じ人間」。人種差別の無意味さを、わかりやすい文章と鮮やかな色調の絵で伝えた絵本。子どもの頃に厳しい差別を体験したアフリカ系アメリカ人の作者が語りかける言葉の一つ一つが心に響く。

中学年（3・4年）から

E
ヤクーバとライオン 2信頼
(講談社の翻訳絵本)



ティエリー・デデュー 作
柳田邦男 訳
講談社 32P ¥1,500+税

大飢饉の中、ライオンの王者キブウェは獲物を求め、群れを従え村へおりる。そこには昔、命を救われた男ヤクーバの姿が。群れや村を守るという任務を持つ両者は戦いを始めるのだが……。互いの信頼を守ろうとする姿が感動をよぶ。黒一色の力強い絵は迫力がある。(1勇気 2008年3月刊)

913 か
わたしのプリン
(ポプラ物語館 27)



川島えつこ 作
植田真絵 絵
ポプラ社 151P ¥1,000+税

ゆりが4年生の時、妹のももが生まれ、生活が一変する。両親の愛情は自分だけのものと思っていたゆりは心に壁を作ってしまう。そんな時、赤ちゃんの頃から親しんでいたぬいぐるみのプリンが……。成長していく少女の心の動きを繊細に温かく描いている。

913 さ
ぼくとあいつのラストラン
(新・童話の海 5)



佐々木ひとみ 作
スカイエマ 絵
ポプラ社 128P ¥1,000+税

大好きだった隣のおじいさんの葬式の日、武は不思議な男の子ヒサオに出会い、仲良くなる。その夜父親に、おじいさんの若いときの話を聞いているうちに……。身近な人の死に直面し、複雑な思いを抱きながら成長していく少年の心の動きを描いた物語。

中学年（3・4年）から

913 ほ
牛太郎、ほくもやったるぜ！
（いのちいきいきシリーズ）



堀 米 薫 作
岡 本 順 絵
佼成出版社 95P ￥1,300+税

牛太郎が生まれた時、初めて立ち合った牛のお産に、健太郎は命の素晴らしさを感じる。母牛から引き離され、仲間の強い牛と競いながらたくましく成長する牛太郎。その姿に励まされ、健太郎もいじめっ子に立ち向かう。子牛と、少年の心の成長をいきいきと描く。

913 み
さくらの下のさくらのクラス
（おはなしガーデン 24）



宮 川 ひ ろ 作
ふりや かよこ 絵
岩崎書店 123P ￥1,200+税

2年生になった良太達のクラスは、大好きな友子先生が転勤し元気がない。新担任の昭先生は、子ども達と心を通わせるため、校庭の桜をヒントにある方法を思いつき……。桜の木のもとで伸び伸びと成長する子ども達と、それを見守る大人の姿をほのぼのと描く。

913 も
ゆっくり大きくなればいい
（新・童話の海 3）



最 上 一 平 作
武 田 美 穂 絵
ポプラ社 99P ￥1,000+税

健は山あいの町に住む4年生。同級生のヨッシーとはけんかをしたり、探検に行ったり。そんな子どもたちが、地域のお年寄りたちとの偶然の触れ合いの中から様々なことを学び、少しずつ成長していく。山の自然の中での少年たちの日常を、ほほえましく描く。

中学年（3・4年）から

913 よ
春さんのスケッチブック



依田逸夫作
藤本四郎絵
汐文社 127P ￥1,400+税

父親と喧嘩をして家出をしたツヨシは、長野県に住む春おばさんを訪ねた。そこで、戦争で大切な人を失った彼女の過去と、「無言館」があるこの地で暮らす理由を聞き……。戦没画学生作品を集めた美術館・無言館を訪れ、命の重みを知り成長する少年の姿を描く。

923 お
千年ギツネ
(おはなしルネッサンス)



岡崎祥久文
水上みのり絵
理論社 123P ￥1,200+税

大変な物知りで有名なチョウカのところへ若い男が知恵比べにやってきた。二人はいろいろと知恵比べをするが、そのうち若い男がバケモノではないか?と気づいたチョウカは……。中国の不思議なお話ばかりを集めた『搜神記』の中から、表題作ほか10編を紹介。

929 も
モンゴルのむかし話



粕山素子訳・再話
藤原道子絵
PHP研究所 158P ￥1,300+税

遠くへ売られて行った二頭の馬は、故郷が恋しくなり逃げ帰る。年老いた馬は途中で力つき、若い馬に気をつけて帰るように言うが……。この「二頭の馬」などモンゴルの昔話が25編。大草原の中で生きていく知恵や勇気を持つことの大切さが語られている。

933 け
雪の日のたんじょう日



ヘレン・ケイ さく
あんどう のりこ やく
バーバラ・クーニー え
長崎出版 47P ¥1,500+税

スティーブンは誕生日に雪が降ることを願うが、友達も誰も来られないほどの大雪に。思いがけず雪で立往生したクレインさん一家と誕生日を過ごす……。少年の心の動きと、それを温かく見守る大人の姿を丁寧に描く。優しい色彩の挿絵もお話を引き立てている。

933 さ
どうしてぼくをいじめるの？
(文研ブックランド)



ルイス・サッカー 作
は ら る い 訳
むかい ながまさ 絵
文研出版 111P ¥1,200+税

マーヴィンは、いじめっ子に「鼻をほじってた」と言ってからかわれる。親友にも仲間はずれにされ、先生からも誤解されてしまうが、妹のなにげない一言で思いがけぬ解決策が……。現代の子どもを取りまく生活の一面が描かれ、考えさせられる。

933 し
たいせつな友だち



モイヤ・シモンズ 作
中 井 はるの 訳
後 藤 貴 志 画
くもん出版 142P ¥1,300+税

「こんにちは、神さま」とケイトは毎日神さまに話しかける。両親のこと、学校や友達のこと、そして世の中に対する疑問や悩み……。妹の誕生や親友の死によって、生きることや死について考える少女の心の動きを、問いかけの形で描いている。

中学年（3・4年）から

933 ひ

ウェディング・ウェブ



ネット・ヒルトン 作

小松原 宏子 訳

堀 川 理万子 画

くもん出版 127P ¥1,300+税

ジェニーは89歳の曾祖母、アンが大好き。ある日二人はアンの家で、7本足のクモを見つけた。そのクモが作り出すレースのような巣は、アンに、亡き夫と過ごした日々を思い出させてくれるが……。曾祖母と、彼女の思いを優しく汲み取る少女の絆を、温かく描く。

933 ふ

楽しいスケート遠足

(世界傑作童話シリーズ)



ヒルダ・ファン・ストックム 作・絵

ふなと よし子 訳

福音館書店 149P ¥1,300+税

オランダでは冬、運河や堤防がスケート場代わりになる。エベルト達は楽しみにしていたスケート遠足に出発。長いポールを皆で持ち一列に並んで進む。ところが、子ども達の好奇心から思わぬハプニングが……。約70年前に書かれた、友情あり冒険ありの1日の物語。

933 ろ

無人島の冒険



ロン・ロイ 作

黒 澤 浩 訳

小 栗 麗 加 絵

国土社 119P ¥1,300+税

ハーリーは弟と、無人島に一泊のキャンプに出かけた。しかし、火を使わないという両親との約束を破ったため、思いがけない事態が発生する。知恵と勇気で危険を乗り越え、思いやりの心が育っていく少年の姿を描く。1984年刊『ほのおの無人島』の改題新訳版。

943 ふ
氷の上のボーツマン



ベンノー・ブルードラ 作
上田真而子 訳
ヴェルナー・クレムケ 絵
岩波書店 86P ￥1,400+税

冬の港で、少年ウーヴェたちは親しい船長の子犬ボーツマンを連れ出し、氷の原っぱで遊んでいた。その時突然氷が割れ、子犬を乗せた浮氷がどんどん流されてしまう。子犬を救うため、必死に知恵と勇気を働かせる少年の物語。赤と黒の版画の挿絵も印象的。

949 あ
フランクとぼく



ヨナス・アウティオ 著
菱木晃子 訳
堀川理万子 絵
あすなる書房 71P ￥1,200+税

フランクはちょっと変わった、ぼくの一番の友達。2歳年上で時々大胆ないたずらをする。そんな彼を大人達は悪い子どもだと決めつけるが、ぼくを何度も助けてくれた。そのフランクが突然アメリカへ行くことに……。少年達の繊細な心の動きを描き出した作品。

949 り
カイサとおばあちゃん
(リンドグレーン作品集 23)



アストリッド・リンドグレーン 作
石井登志子 訳
岩波書店 182P ￥1,800+税

足を痛めたおばあちゃんに代わり、小さなカイサはクリスマスの準備に大忙し。広場で棒あめを売ったり、大掃除をしたり。捨て子だったことなど感じさせない元気なカイサと、それを見守るおばあちゃんのやりとりがほほえましく、心温まる。この表題作ほか9編。

中学年（3・4年）から

953 く

あたしが部屋から出ないわけ
(文研ブックランド)



A・クーテュール 作
末松 氷海子 訳
小泉 るみ子 絵

文研出版 127P ¥1,200+税

大好きな祖母が死に、父と新しい母、幼い弟と暮らすことになったリュシー。祖母の死も新しい生活も受け入れられず、自分の部屋に閉じこもってしまうが……。行き場のない悲しみを抱えながら立ち直ろうとする少女の心の動きが、繊細なタッチで描かれている。

973 か

カナリア王子
(福音館文庫 F-15)



イタロ・カルヴィーノ 再話
安藤 美紀夫 訳
安野 光雅 画

福音館書店 195P ¥650+税

継母によって森の奥の古い城に閉じ込められた王女。ある日魔法使いにもらった本を前からめくると、心を寄せる王子がカナリアになり王女の元へ。それを継母に気付かれ……。表題作ほか6編。ドキドキする面白さの中のどかな雰囲気も感じるイタリアの昔話集。

989 ち

お医者さんのながいながい話
(チャベック童話 絵本シリーズ)



カレル・チャベック 作
関沢 明子 訳
関 美穂子 画

フェリシモ 63P ¥1,333+税

魔法使いのマジアーシがプラムの種をのどにつまらせ、弟子のヴィンツェクが医者を呼びにいく。やって来たいたずら好きの医者とはさて……。チェコを代表する作家チャベックが書いた11編の童話のうち1編に、新たな訳と絵をつけた。お話も絵も楽しい。

中学年（3・4年）から

993 ふ
大きなクマのタハマパー



ハンネレ・フオヴィ 作
末延弘子 訳
いたや さとし 絵

ひさかたチャイルド 79P ¥1,200+税

タハマパーは森に住むやさしいクマ。仲間のリス、ハリネズミ、ヘラジカの力を借りて新しい家を建てることに。豊かな自然の中で人間と共に生きながら、自由にのびのびと暮らす動物たちの姿を描く。ほのぼのとした味わいのあるフィンランドの物語。

高学年（5・6年）から

小学校高学年から

(30 点)

E
スマントリとスコスロノ
(日本傑作絵本シリーズ)



乾 千 恵 再話
早 川 純 子 絵
福音館書店 53P ¥1,700+税

兄スマントリは、霊力をもつ双子の弟スコスロノに戦での危機を救われるが、出世のため弟に短剣を向け……。ジャワ島に伝わる、兄弟の絆と哀しい運命を描く影絵芝居の絵本化。抑えた色調の木版画は、神や魔王も登場する骨太の話に調和して、躍動感があり力強い。

911 ひ
ゴミの日
(詩の風景)



アーサー・ビナード 作
古 川 タ ク 絵
理論社 141P ¥1,400+税

埋立処分場を見て、「画法的にはスーラの点描よりもピサロの筆致に近いかもしれない」と語る「風景画」など、物事を独特の視点でとらえた詩が約50編。米国生まれの著者が日本語で綴った、知性とユーモアあふれる詩集。日常の物の見方を変えてくれそうな一冊。

913 い
建具職人の千太郎
（くもんの児童文学）



岩崎京子 作
田代三善 絵
くもん出版 205P ¥1,300+税

東海道鶴見村の建具屋に、わずか7歳で奉公に出された千太郎。不器用でのんびり屋の千太郎は何をやっても失敗続き。それでもコツコツと仕事に取り組む姿に周囲は……。江戸時代の建具職人のしきたりや生活などがいきいきと描かれており、興味深い。

913 お
フングリコングリ



岡田淳 作・絵
偕成社 163P ¥1,000+税

算数の時間に指遊びをしていたら、体が宙に浮いて……。〔「フングリコングリ」〕。呪文を唱えたらクラス全員が透明人間に！〔「むぎゆるっばらびれ、ふぎゆるっぴん」〕など、学校で起こった不思議な話が6編。小学校の図工の先生がシジミチョウを相手に語る形式で綴る。

913 か
ベラスノアとキックオフ！



片平直樹 作
平澤朋子 画
福音館書店 145P ¥1,200+税

10年前に出て行った父、ベラスノアが帰ってきた。かつては花形のサッカー選手で町の英雄だった彼には黒い噂があり、僕には下品なワニにしか見えない。父に対し苦い思いを抱いてきた少年が、サッカーを通して父親を受け入れていくさまを軽快なタッチで描く。

高学年（5・6年）から

913 く
ハーブガーデン
(物語の王国 10)



草野たき子
北見葉胡絵
岩崎書店 221P ￥1,400+税

野原で出会った、あこがれのモデルそっくりの綾芽に連れて行かれたハーブガーデン。由美は学校の友達や仕事に忙しい母親との関係から逃れるように、そこに居場所を求める。思春期の入口に立つ少女の悩みや、自分を見つけようとするまでの心の揺れを繊細に描く。

913 こ
時間割のむこうがわ
(ノベルズ・エクスプレス 6)



小浜ユリ作
杉田比呂美絵
ポプラ社 214P ￥1,200+税

夢で見たいじめへの仕返しが現実になる「わたしの中の……」、ネコの言葉がわかるようになる「ネコの声」。「ふしぎ」な体験を介して、小学生の心の奥の揺らぎを丹念にすくいとった5つの小篇によるオムニバス。クラス内の人間模様が複数の視点で描かれる。

913 に
ぼくがバイオリンを弾く理由
(ノベルズ・エクスプレス 2)



西村すぐり作
スカイエマ絵
ポプラ社 214P ￥1,200+税

家族と離れ、神戸にバイオリン留学をしている11歳のカイトは、コンクールで落選。バイオリンを諦め家に帰る途中に出会った女性から、ひとつづりの楽譜を手渡される。その楽譜に導かれ、葛藤しながらも再びバイオリンを手にするまでを、広島を舞台に温かく描く。

913 み

バアちゃんと、とびっきりの三日間
(スブラッシュ・ストーリーズ 5)



三輪裕子 作

山本祐司 絵

あかね書房 157P ￥1,100+税

5年生の夏休み、3日間だけ認知症のバアちゃんと二人きりで過ごすことになった祥太だが、思ったより大変。死んだジイちゃんに会いたいというバアちゃんの力になろうと、二人秘密の外出をするが……。のんびり屋の祥太が全力で頑張りぬく3日間を温かく描く。

913 や

ぼくはおじさん
(文学の散歩道)



山下奈美 作

篠崎三朗 絵

小峰書店 143P ￥1,400+税

兄に子どもができたことを知った6年生の大志は、「おじさん」と呼ばれることに苛立つ。いつも自分に厳しくあたる兄には、好きな剣道でも歯が立たない。兄に反発しながらも、自らを見つめて成長していく少年の姿と思春期の複雑な心情を、ていねいに描く。

933 い

夢の彼方への旅



エヴァ・イボットソン 著

三辺律子 訳

偕成社 381P ￥1,600+税

両親を亡くした少女マイアは、家庭教師のミントン先生とブラジルの親戚に引き取られるが、待っていたのは孤独でつらい生活だった。そんななか、先住民のインディオらしき少年と出会い……。文明と自然が混在する美しいアマゾンの街を舞台にした、恋と冒険の物語。

高学年（5・6年）から

933 う
キルトにつづる物語



アンドレア・ウォーレン 作
もりうち すみこ 訳
せきね ゆき 絵
汐文社 167P ￥1,400+税

1885年のアメリカ中西部。グレースと家族は、大草原で自給自足の生活を始めた。幼いグレースの楽しみは、仕事の合間を縫ってのキルト作り。過酷な環境の中で希望を失わず、明るく生きる少女が「ネブラスカのキルト婦人」と賞賛されるまでを、自伝をもとに描く。

933 え
ウィロビー・チェースのオオカミ
（「ダイドーの冒険」シリーズ）



ジョーン・エイキン 作
こだま ともこ 訳
パット・マリオット 画
富山房 302P ￥1,619+税

オオカミがうろつく架空の時代のイギリス。ウィロビー高原の屋敷で何不自由なく暮らしていたボニーは、新しい家庭教師の陰謀で次々と恐ろしい事件に巻き込まれていく。子どもたちが力を合わせ悪に立ち向かう、スリリングな冒険物語。シリーズ第1作の新訳版。

933 し
透明人間のくつ下



アレックス・シアラー 作
金原 瑞人 訳
竹書房 309P ￥1,400+税

“オオカミ男の毛”？ “透明人間のくつ下”？リトル・ホラー博物館にあるのは冗談としか思えない展示物ばかり。警告を無視してさわってしまった先生と生徒たちにふりかかった、とんでもない災難とは？少し不気味でユーモアたっぷりの、理屈ぬきで楽しめる一冊。

933 し
チャンプ
(スプラッシュ・ストーリーズ 4)



マーシャ・ソートン・ジョーンズ 作
もき かずこ 訳
嶋 下 潤 絵
あかね書房 189P ¥1,400+税

元スポーツ選手の父の期待に応えられず、何をしてもダメなライリー。ある日、交通事故で片脚を失ったドッグショーのチャンピオン犬「チャンプ」が処分されると聞き、引き取ることに。ライリーがチャンプとの生活の中で真の勝者とは何かを見出していく物語。

933 す
ビーバー族のしるし



エリザベス・ジョージ・スピア 著
こだま ともこ 訳
あすなる書房 247P ¥1,500+税

白人初の移住者として森に丸太小屋を建てると、父さんは家族を迎えに行った。一人残されたマットは銃を盗まれ食糧を荒らされる災難にあうが、先住民ビーバー族の少年とその祖父に救われる。文化の違いを越えた二人の少年の友情を描いた物語。改題新訳版。

933 な
ヨハネスブルクへの旅



ビヴァリー・ナイドゥー 作
もりうち すみこ 訳
橋本礼奈 画
さ・えら書房 119P ¥1,300+税

アパルトヘイト下の南アフリカ。黒人居住区で暮らす少女ナレディは、病気の妹を助けようと、弟と二人ヨハネスブルクで働く母のもとへ向かう。300キロの道のりを旅するうち、それまで気づかなかった差別の現実を知る。社会の矛盾に気づく大切さを訴える作品。

高学年（5・6年）から

933 の
秘密のマシン、アクイラ



アンドリュー・ノリス 著
原田 勝 訳
長崎 訓子 絵

あすなる書房 207P ¥1,400+税

トムとジェフが遺跡で見つけたマシンは、すごい性能をもっていた！マシンを隠し操作方法を探るが、先生達に怪しまれ……。勉強ぎらいの落ちこぼれ二人組が目的を見つけ、努力と工夫でピンチを乗り越えるようすを、先生や周囲との関わりの中でテンポよく描く。

933 は
リキシャ★ガール
(鈴木出版の海外児童文学 この地球を生きる子どもたち)



ミタリ・パーキンス 作
ジェイミー・ホーガン 絵
永瀬 比奈 訳

鈴木出版 133P ¥1,400+税

10歳のナイマは、バングラデシュの伝統的な絵画アルポナを描かせたら村一番。だがそれでは、お金を稼ぎ、毎日働きづめの父を助けることはできない。女の子が働くことが許されない国で、ナイマが起こした行動とは……。少女の勇気と家族の絆が胸を打つ作品。

933 は
ぼくの羊をさがして



ヴァレリー・ハブズ 著
片岡 しのぶ 訳

あすなる書房 182P ¥1,300+税

ボーダーコリーのぼくは、立派な牧羊犬になって役立つことが夢。「ぼくの羊さがし」の旅をするが、見つからない。身勝手な人間達との生活に夢を見失いかけた時、孤独な男の子に出会い……。つらい運命に負けず自分を信じ、生きる目的を追い続ける子犬の物語。

933 ふ
リンゴの丘のベッツィー



ドロシー・キャンフィールド・フィッシャー 作
多賀京子 訳
佐竹美保 絵
徳間書店 286P ￥1,600+税

大おばさんのもとで大切に育てられたベッツィーは、9歳の時親戚の農場へ行くことになる。自然の中での生活はこれまでとは大違い。戸惑いながらも周囲の人たちに温かく見守られ、たくましく成長していく少女の姿を描く。アメリカで長年読み継がれてきた物語。

933 ほ
ハリスとぼくの夏
(文研じゅべにーる)



ゲイリー・ポールセン 作
はらるい 訳
矢島眞澄 絵
文研出版 183P ￥1,300+税

ぼくのいとこのハリスは、底ぬけに元気な自然児だ。馬やブタ相手の「ぶっとんだ」遊びを考えては誘ってくるが、いつも、とんでもない結末に！家庭に恵まれない内気な少年が、ハリスの一家と農場で暮らし、「居場所」を見つけるひと夏を、おおらかに愉快地に描く。

933 る
オタバリの少年探偵たち
(岩波少年文庫 155)



セシル・デイ＝ルイス 作
脇明子 訳
岩波書店 262P ￥680+税

仲間が割ってしまった窓ガラスを弁償するために、みんなで稼いだお金が消えた。犯人を捜すうち、思いがけず悪党一味の大犯罪が明らかに！第二次大戦後のイギリス・オタバリの街で少年たちが知恵と勇気を結集して悪党に立ち向かう、痛快な冒険物語。新訳版。

高学年（5・6年）から

933 ろ
ドリーム・ギバー



ロイス・ローリー 作
西川美樹 訳
金の星社 239P ￥1,300+税

記憶のかけらを集めて人間たちに幸福な夢を届ける“夢贈り”が仕事のドリームギバー。まだ新米のリトレストは、心に傷を負った少年を悪夢から救うため、彼の幸福な記憶のかけらを集めて……。精霊の世界と人間の世界が交錯して描かれる、幻想的なファンタジー。

943 し
リーコとオスカーととっても深い影



アンドレアス・シュタインハーフェル 作
森川弘子 訳
岩波書店 284P ￥2,200+税

リーコは特別支援学校に通う「深い才能にめぐまれた」男の子。ある日、誘拐犯に捕まった親友のオスカーを助けようと町へ飛び出すが……。二人の身にふりかかる出来事やユニークな登場人物を、思いやりと想像力あふれるリーコの視点から描くドイツの話題作。

949 とー1・2
ふたごの兄弟の物語 上・下
(岩波少年文庫 156・157)



トンケ・ドラフト 作
西村由美 訳
岩波書店 上326P ￥720+税
下329P ￥720+税

ふたごの兄弟ラウレンゾーとジャコモは、瓜二つだが性格は全く違う。それぞれ自分に合った仕事を探すため旅に出るが、そっくりな外見から様々な思いがけない事件に遭遇し……。固い絆で結ばれた兄弟が知恵と勇気でピンチを切り抜ける、楽しい冒険物語。

949 ふ
北のはてのイービク
(岩波少年文庫 152)



ピーパルク・フロイゲン 作
野村 泣 訳
岩波書店 147P ¥640+税

極北のグリーンランドで家族と暮らすイービク。ある日、目の前で父がセイウチに殺されてしまう。突然、一家の柱となったイービクは、家族を飢えから救うため氷原を渡る決心をする。エスキモーの掟を忠実に守り、厳しい自然の中で勇敢に生きる少年の姿を描く。

949 ら
こはく色の目
(文研じゅべにーる)



R・ランゲベック 作
木村 由利子 訳
かみや しん 絵
文研出版 191P ¥1,300+税

父親と荒野乗馬ツアーに出かけたヤークは事故に遭い、一人荒野に取り残される。その時彼を恐怖と飢えから救ってくれたのは、こはく色の目をした黒オオカミだった。少年とオオカミが群れの中で生活を共にするうち、友情と信頼関係で結ばれていく奇跡を描く。

949 れ
みんながそろう日
(鈴木出版の海外児童文学 この地球を生きる子どもたち)



ヨーケ・ファン・レーウエン 作
マリカ・ブライン 作
野坂 悦子 訳
鈴木出版 277P ¥1,600+税

1969年のモロッコ。貧しくても家族8人笑いの絶えない毎日を通り過ぎ少女ジマだったが、ある日学生運動をしていた兄さんが投獄されて……。逆境のなかでも誇りを忘れず、「みんながそろう日」を信じて、明るく生きていく家族の絆を、実話をもとに描いた作品。

高学年（5・6年）から

953 は
わたしは忘れない
（文研じゅべにーる）



ヤエル・ハッサン 作
ダニエル遠藤みのり 訳
金 藤 權 絵

文研出版 175P ¥1,300+税

ユダヤ人の少女レアの家に、いないと思っていた祖父が突然やってきた。祖父にも両親にも何か秘密があるらしい。レアはその秘密を探り出そうとするが……。著者の父の強制収容所での体験に基づいた作品。戦争の記憶を語り継いでいくことの大切さを静かに訴える。

中学生から

(27 点)

913 お
RDG レッドデータガール
(カドカワ銀のさじシリーズ)

荻原規子 作

角川書店 301P ￥1,600+税



祖父の神社に住む引っ込み思案の少女、
泉水^{いずみ}永子は、離れて暮らす父に東京のある
高校へ進学しろと言われる。それには
彼女の持つ母方から伝わるふしぎな
能力に関係があって……。巫女や山伏
など、日本独特の世界観を盛り込んだ
異色ファンタジー。シリーズ第1作。

913 く
風の靴

朽木 祥 作

講談社 318P ￥1,600+税



中学受験の失敗と、大好きな祖父の死。
胸にもやもやを抱えて夏休みを過ごす
海生^{うみぎ}は、家出を決意。親友の田明とそ
の妹、犬のウィスカーとともに、祖父
のヨットに乗り込み出航する。挫折や
喪失感を乗り越え、新たな海へ漕ぎ出
す少年の心の成長を軽やかに描く。

中学生から

913 な
龍の腹



中川なみ 作
林喜美子 画
くもん出版 349P ¥1,500+税

青磁に魅せられた父に連れられ、太郎は焼き物の地、宋の国龍泉へ。父の願いで希龍と名乗り、一人残って焼物の修行をすることになる。悪戦苦闘の末、陶工になり、父に会うため赴いた臨安で貿易商の娘桃花と出会う。激動の南宋時代に生きる少年と少女の物語。

913 は
レッドシャイン



濱野京子 著

講談社 268P ¥1,300+税

器用さを買われた高専3年生の怜は、突如エネルギー研究会に誘われ、手作りソーラーカーのレースに参加することに。初めは気がのらない怜だったが、メンバーの熱意に触れるうち……。若者たちが、迷いながらも目標ある日々を送る充足感が爽やかに広がる。

913 や
明日につづくリズム
(teens' best selections 21)



八束澄子 作

ポプラ社 222P ¥1,300+税

千波は歌と文学が好きな因島の中学3年生。高校は島外の私立校志望だが経済的に厳しく、里子の大地も問題を起こし……。因島出身のポルノグラフィティの歌詞を織り交ぜながら、将来の夢、家族、友人など様々に思いを巡らせ成長する少女を郷土色豊かに描く。

中学生から

933 あー1

ウェストマーク戦記1 王国の独裁者



ロイド・アリグザンダー 作
宮下嶺夫 訳
評論社 266P ￥1,600+税

心身を病む国王に代わり、宰相が圧政を敷く国ウェストマーク。軍人にケガを負わせた印刷見習い工のテオは、町を逃れイカサマ師とその従者、そして不思議な少女ミックルと放浪の旅をすることに……。王国を巡る動乱や陰謀に立ち向かう少年たちの壮大な叙事詩。

933 あ

はみだしインディアンのホントにホントの物語 (SUPER! YA)



シャーマン・アレクシー 著
さくま ゆみこ 訳
エレン・フォーニー 絵
小学館 349P ￥1,500+税

インディアンとして保留地で育ったオレは、“希望”を見つけにたったひとりで白人のエリート校に転校した。ある日バスケットの試合で前の学校と対戦し……。貧困や差別の中で自分の居場所を探す少年を、ジョークを含んだ文章と楽しい挿絵で描いた自伝的物語。

933 う
水深五尋



ロバート・ウェストール 作
金原 瑞人 訳
野沢 佳織 訳
宮崎 駿 画
岩波書店 348P ￥1,900+税

第二次世界大戦下の英国。16歳のチャスは川に漂着したぼうろうのボウルを拾う。調べると無線で暗号を送る仕掛けと判明。そこで仲間とスパイ探しに乗り出すうちに、徐々に社会の裏側が見えてくる——。高揚感溢れるサスペンス要素を内包した自伝的小説。

中学生から

933 え
オックスフォード物語



ジリアン・エイブリー 作
神宮輝夫 訳
偕成社 326P ￥1,500+税

堅苦しい女子校を逃げ出したマリアは、オックスフォード大学の公舎に住む大おじの所へ。そこで、隣に住む個性的な3兄弟とユニークな家庭教師に学ぶ。探究心旺盛な彼女は禁断の大学図書館に忍び込み——。保守的な社会の中で少女の無鉄砲ぶりが愉快な物語。

933 か
ムーンレディの記憶



E. L. カニグズバーグ 作
金原瑞人 訳
岩波書店 270P ￥1,900+税

アメディオは親友ウィリアムと、隣家の家財整理を手伝っていた。するとモディリアーニのヌード画を発見。名画がなぜここに?!彼らはその絵にまつわる謎解きを始めるが——。史実を基にしながらも、奇想天外な結末に驚かされる秀逸な作品。

933 く
ロジーナのあした



カレン・クシュマン 作
野沢佳織 訳
徳間書店 265P ￥1,400+税

19世紀末、アメリカ。孤児のロジーナは、里親探しのため22人の孤児たちと西部行きの列車に乗る。不安と期待を抱いての旅で、他の子たちは里親が決まり次々下車していくが、ロジーナだけが残る——。題材は実在した孤児列車。長く遠い家族探しの旅路を綴る。

933 こ
ほとぼしる夏
(世界傑作童話シリーズ)



ジェイン・レズリー・コンリー 作
尾崎愛子 訳
今村麻果 画
福音館書店 364P ¥1,800+税

シャーナとコーディーは、母の都合で夏休みを山小屋で過ごすことに。ある日釣りをしていると、森林管理官を名乗る偏屈な老人に「川を汚すな」と一方的に怒られ……。すれ違う両親の仲を気遣い、老人と交流することで成長する少女の心の動きを見つめた作品。

933 さー1・2
ともしびをかかへて 上・下
(岩波少年文庫 581・582)



ローズマリ・サトクリフ 作
猪熊葉子 訳
岩波書店上 269P ¥680+税
下 258P ¥680+税

ローマ時代末期。ついにブリテン島からローマ軍が撤退。ローマ軍だがブリテン島出身のアクイラは故郷を守るため軍を脱走した。しかし敵のサクソン人に捕らえられ、奴隷となり……。動乱の時代に個人が誇りを持って生きることの厳しさ、美しさを描く。新装版。

933 に
永遠に生きるために



サリー・ニコルズ 作
野の水生 訳
偕成社 317P ¥1,400+税

11歳の白血病患者サム。死を予感した彼は、やりたいことリストを作り、それをやり遂げていこうとする。親に心配をかけまいと平気を装ったり、同病の親友の死に向き合ったりしながら、真摯にかつ淡々と、限りある生を生き抜いていく。日記形式で綴られる3ヶ月間。

中学生から

933 は
靴を売るシンデレラ
(SUPER ! YA)



ジョン・パウアー 著
灰 島 かり 訳
小学館 315P ￥1,500+税

車を買うために靴屋でアルバイトをしている高校生のジェナは、セールスの腕を買われて社長のお供に大抜擢。各店舗を視察しながら株主総会に出席する旅の運転手をするのだ。容姿への劣等感や家族の問題を抱えながら、痛快に駆け抜けるジェナの夏。訳文も軽妙。

933 ふ
ウルフ谷の兄弟
(海外ミステリーBOX)



デーナ・ブルッキンズ 作
宮 下 嶺 夫 訳
評論社 249P ￥1,400+税

母をなくした兄弟は、ウルフ谷に住む伯父を頼ってきた。だが伯父はアルコール依存症。真夜中の森からの泣き声や不思議な影におびえながら暮らすうちに、殺人事件が起き――。無邪気な弟をかばいながら健気に生きぬく兄の姿に心打たれる。1984年版の改訂新版。

933 ふ
ジェミーと走る夏
(ポプラ・ウイング・ブックス 38)



エイドリアン・フォゲリン 作
千 葉 茂 樹 訳
ポプラ社 295P ￥1,400+税

キャスは12歳。隣に越してきた黒人の少女ジェミーと、一緒に走ることで友達に。だが黒人嫌いの父が高い塀を作ったせいで、ジェミーの母と軋轢が生じる。そんな中でも二人はひたすら走ることで友情を育てていく。人種の壁を超えた少女たちの交流を明るく描く。

933 ヘー 1～5
フランバース屋敷の人びと1～5
(岩波少年文庫 597～601)



K. M. ペイトン 作
掛 川 恭 子 訳
岩波書店 1・362P～5・266P
¥700+税～¥760円+税

12歳の孤児クリスチナは、おじからの突然の申し出でフランバース屋敷に引き取られることに。そこで、正反対の性格を持つ従兄たちマークとウィルの兄弟に出会い……。新旧の価値観が拮抗する時代の中で、自らの人生を切り開く少女の物語。1981年版の新版。

933 ヘ
ホームニ・リッジ学校の奇跡！
(sogen bookland)



リチャード・ペック 著
斎 藤 倫 子 訳
東京創元社 262P ¥1,800+税

ラッセル少年は学校が大嫌い。だけど、新学期にやってきた先生は、なんと姉のタンジー。大きな生徒から6才のチビまで、個性豊かな8人の子どもたちが何かと事件を起こして学校は大騒ぎ！アメリカの片田舎の、型破りだが愉快で心豊かな学校生活を描いた本。

933 ほ
グリーン・ノウの子どもたち
(グリーン・ノウ物語 1)



ルーシー・M. ボストン 作
亀 井 俊 介 訳
ピーター・ボストン 絵
評論社 269P ¥1,500+税

冬休みに、曾祖母の家で過ごすことになったトーリー。そのお屋敷グリーン・ノウには、曾祖母の話に出てくる昔の子どもたちの気配があちこちに……。英国の古い屋敷を舞台に、少年と、300年も前の子どもたちとの不思議な交流を描くシリーズの第1作。改訂新版。

中学生から

933 め
グリーンフィンガー



ポール・メイ 作
横山和江 訳
シャーン・ベイラー 絵
さ・え・ら書房319P ¥1,700+税

字を読むのが苦手なケイト。引っ越した家は荒れ放題で、不満な母は家を出てしまう。母の帰りを願い、庭の再生を決意したケイトに助言してくれたのは、植物を上手に育てる老人で——。緑を育むことで家族の再生を願い奮闘する少女の姿を清々しく描く。

933 り
アーサー王ここに眠る
(sogen bookland)



フィリップ・リーヴ 著
井辻朱美 訳
東京創元社 372P ¥2,500+税

少女グウィナは戦火の中を吟遊詩人ミルディンに拾われる。言葉巧みに人心を操る彼の指示で、彼女は湖の精に化け、剣をアーサーに授ける役をこなす。その後、男装し少年従者としてアーサー軍に加わり……。少女の視点で語られる新解釈のアーサー王伝説。

943 た
ミムス
(Y. A. Books)



リリ・タール 作
木本栄 訳
小峰書店 550P ¥2,400+税

和平の宴に招かれ、長年の敵国にやってきたモンフィールの王子フローリン。だがそれは罠だった。父王は幽閉、彼は宮廷の道化に弟子入りさせられ、恥辱の日々を送ることに……。師匠に人生の機智を学びながら、誇りを失わず過酷な運命に立ち向かう少年の物語。

943 ひ
フェリックスとお金の秘密



ニコラウス・ピーパー 作
天沼春樹 訳
徳間書店 444P ￥1,900+税

「金持ちになってやる。」フェリックスは決心し、仲間とともに芝刈りや養鶏の仕事始める。大人から帳簿のつけ方を教わり、株や先物取引に手を出す。サギ事件に巻き込まれ……。子どもたちが身近なところから経済を学んでいく姿を生き生きと描いた物語。

943 へー１・２
赤毛のゾラ 上・下



クルト・ヘルト 著
酒寄進一 訳
長崎出版上 301P ￥1,600+税
下 397P ￥1,800+税

母を亡くし家を追われたブランコは、ささいな窃盗で投獄される。助けてくれたのは孤児たちのリーダー、赤毛の少女ゾラだった。1940年ごろのクロアチアで、悪漢と渡り合いたくましく生き抜く彼らの姿を明朗闊達に描く。1992年他社刊の新訳新装版。

949 と
睡蓮の池
(ステフィとネッリの物語)



アニカ・トール 著
菱木晃子 訳
新宿書房 248P ￥2,000+税

ナチスの迫害を逃れ妹とスウェーデンに疎開したユダヤ人少女ステフィ。戦時下の不自由な生活の中で中学に通い、友情、信仰、淡い恋心を通じ現地の人々と心の交流を深めていく。非常時ゆえにかけがえのない日常を愛おしむ少女の青春。シリーズ4部作の第2部。

中学生から

953 う
ノーと私



デルフィーヌ・ドゥ・ヴィガン 著
加藤 かおり 訳
日本放送出版協会 301P ￥1,600+税

飛び級で高校に通う13歳の「私」。孤独な私は、ある日ホームレスの少女「NŌ」と出会う。レポートの取材を口実に彼女と会ううち、ノーは私にとってかけがえのない存在になっていくが……。多感で繊細な少女が、社会の問題と格闘し、成長していく姿を描く。

ノンフィクション

(29 点)

E (低学年から)
しでむし

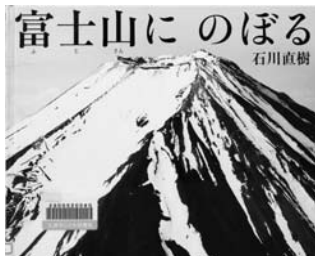


館野 鴻 作・絵

偕成社 36P ¥1,800+税

死んだ動物を食べ、「埋葬虫」とも呼ばれる昆虫のしでむし。自分より大きな動物の死体を巧みにだんご状にし、その上で子育てを行うしでむしの特異な生態を、簡潔な文章と、美しく精緻な絵で描き出している。林の中の生きものの、命のつながりもよくわかる。

E (中学年向き)
富士山にのぼる



石川直樹 著

教育画劇 34P ¥1,300+税

写真家であり、7大陸の最高峰全ての登頂を達成した登山家の、初めての写真絵本。神々しい山頂や、麓の豊かな森。冬の富士山を登りながら撮影した臨場感あふれる写真と、簡潔で力強い文章で、日本一高い山の姿を伝える。登山中の食事や装備の紹介も楽しい。

ノンフィクション

150 さ (中学生から)
この世でいちばん大事な「カネ」の話
(よりみちパン!セ40)



西原理恵子 著

理論社 237P ¥1,300+税

人気漫画家の著者が、人生に不可欠なお金について若者に説いた本。人をたよりにせず、自分で働くこと、しっかりした金銭感覚を持つことの大切さを、自身の半生をふり返りながら訴える。筆一本で生きてきた著者の、熱く筋の通った文章が胸を打つ。

281 あ (高学年から)
月のえくぼを見た男
—麻田剛立—



鹿毛敏夫 著
関屋敏隆 画

くもん出版 229P ¥1,400+税

幼少の頃から、寝食を忘れて天体観測に熱中した麻田剛立。満足な道具もない江戸時代、彼は16歳の若さで暦にのっていない日食を独学で当てていた。やがて、彼は後の科学へ多大な影響を与える人物となる。知られざる日本天文学先駆者の一生を物語で読む伝記。

283 ふ (高学年から)
アンネ・フランク
—短い生涯を日記に残した少女—
(ビジュアル版伝記シリーズ)



アン・クレイマー 著
小木曾絢子 訳

B L出版 64P ¥1,800+税

ユダヤ人というだけで強制収容所に入れられ、15歳で死んだ少女アンネ。その短い生涯を、多くの貴重な写真や当時の歴史背景とともにたどる一冊。関係者の証言や“日記”からの抜粋などを随所に掲載し、忘れてはならない悲劇を、視覚的にわかりやすく伝える。

290 た (中学年向き)
地球最北に生きる日本人
—イヌイット 大島育雄との旅—



武田 剛 著

フレーベル館 120P ￥1,600+税

北極の氷がとけている、と知った著者は、北極圏の島グリーンランドに赴く。そこで昔ながらの猟を営む日本人、大島氏に密着取材。近代化の進む村の現状や、温暖化で氷がとけ、犬ぞりの使用が困難になりつつあることなど、豊かさの裏にある地球の危機を訴える。

291 い (中学年から)
サンカクノニホン
—6852の日本島物語—
(自然のちひと 12)



伊勢華子 写真・文

ポプラ社 47P ￥1,300+税

日本にある6852の島の端と端を線で結ぶと、大きな三角形ができる。その3つの角付近では、同じ月や時間でもそれぞれ全く違う生活が営まれている……。多様な風土や文化を持つ日本の島々の暮らしを写真で紹介。6852の島を丸で描いて表現したページも楽しい。

310 お (中学年から)
地雷のない世界へ
—はたらく地雷探知犬—



大塚敦子 写真・文

講談社 47P ￥1,600+税

戦争で世界中に埋められ、今なお人々の命を奪い傷つけている地雷。地雷探知犬は、地面に埋まった地雷を鋭い嗅覚で探し出す。子犬の頃からの訓練、人間との絆、地雷除去の様子など、平和な生活を取り戻すために活躍する地雷探知犬の姿を写真とともに紹介する。

310 こ (中学生から)

ルワンダの祈り

—内戦を生きのびた家族の物語—

後藤 健二 著

汐文社 119P ￥1,400+税



アフリカのルワンダで起きた、部族間の内戦での大量虐殺により、家族を殺され、自身も傷つけられた女性達。彼女達を取材した著者は、そのうちの一人で、現在は国会議員として活躍する女性と家族の苦悩と希望を描く。過酷な事実が衝撃的なルポルタージュ。

310 ふ (高学年から)

席を立たなかったクローテッド

—15歳、人種差別と戦って—

フィリップ・フース 作

渋谷 弘子 訳

汐文社 182P ￥1,400+税



1950年代、米国モンゴメリでは、バスの席が満席の場合は黒人が白人に席を譲るという差別的な慣習があった。だが、黒人の少女、クローテッドは席を譲らず……。初めて黒人の公民権を主張し、同じ黒人に中傷されながらも人種差別と闘った少女の半生の記録。

369 さ (中学年から)

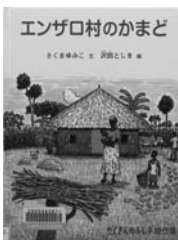
エンザロ村のかまど

(たくさんのふしぎ傑作集)

さくま ゆみこ 文

沢田 としき 絵

福音館書店 40P ￥1,300+税



安全で衛生的な食事が作れるかまど「エンザロ・ジコ」。ケニアで広めたのは日本人女性の岸田さんだった。現地が必要とされ、しかも自分たちの手で作れる、日本古来の知恵を活用したかまどやぞうりが、アフリカ各地に普及していく様子を素朴な絵で紹介。

370 も (高学年向き)
ここに学校をつくろう！
—たったひとりの決意が子どもたちに希望をもたらした—



グレッグ・モーテンソン 原作
デヴィッド・オリバー・レリン 原作
サラ・トムソン 文
堤 江 実 訳

PHP研究所 245P ¥1,400+税

グレッグはパキスタンの山で道に迷い、登山の案内人ムーザファに助けられる。彼の村で満足に学ぶことのできない子どもたちを見たグレッグは、ここに学校をつくろうと決心し……。さまざまなハプニングにも屈せず、村人との約束を守った米国人登山家の奮闘記。

380 の (高学年から)
虫はごちそう！
(自然と生きる)



野 中 健 一 著

小峰書店 183P ¥1,400+税

バッタやコオロギ、イモムシなど、世界各地で様々な虫が食べられている。昆虫食を研究する著者が、ラオスやカラハリ砂漠、岐阜県などで虫を食べる人々の暮らしや食べ方を調査し、写真やイラストとともに楽しく紹介。世界の文化の多様性に驚かされる一冊。

380 も (中学年から)
風呂敷



森 田 知 都 子 文

文溪堂 31P ¥1,600+税

日本に古くからある風呂敷。運んだり贈ったり敷いたりといったおなじみの使い方のほか、ラッピングやインテリアなど、おしゃれな利用法も紹介。実用書としてはもちろん、その歴史や素材についても知ることができる、風呂敷の魅力がいっぱいつまった一冊。

400 ま (中学年から)

里山百年図鑑

—野遊びを楽しむ—



松岡達英作

小学館

87P ￥2,200+税

春夏秋冬の里山をまるごと楽しむための図鑑。里山の山菜、昆虫、魚、木の実、きのこ、鳥などの精密な図版が満載。自然観察・採集はもちろん、料理や工作など里山の恵みをあらゆる角度から味わえる。里山でのマナーも掲載され、1年を通して活用できる。

450 な (高学年向き)

竹炭のふしぎな力

—温暖化対策の可能性をさぐる—



中根周歩著

小峰書店

107P ￥1,500+税

豊富な栄養素と保水力を持つ竹炭。土の下にしくと、化学肥料を使わずほとんど雨水だけで植物を育てることができ、屋上などの緑化に役立つ。この他、多くの実験結果や各地で行われている取り組みの紹介を通して、温暖化対策につながる竹炭の可能性を探る一冊。

460 い (中学年から)

時間のコレクション

(ふしぎコレクション 6)



飯村茂樹 写真・文

フレーベル館

47P ￥1,600+税

何気なく過ごす時間の中で、生きものも風景も、少しずつ姿を変えていく。同じ場所にカメラをかまえる定点撮影で、その変化をとらえた写真集。トンボの羽化・カタツムリの移動・イネの開花・空の変化など、さまざまな“時間”の流れを感じさせて、興味深い。

480 い (中学年向き)
好奇心の部屋 デロール
(たくさんのふしぎ傑作集)



今 森 光 彦 文・写真

福音館書店 40P ￥1,300+税

パリの裏通りを歩いていると、ショーウィンドーにライオンが！店に入れば所狭しと並ぶ動物たち……。自然界の写真で名高い著者が、剥製や標本を扱う店デロールの、店内の様子や歴史を紹介。生き生きとして鮮やかな剥製の写真が、自然科学への興味を誘う。

484 お (低学年から)
たんぼのおばけタニシ
(そうえん社 写真のえほん 8)



大 木 淳 一 しゃしんとぶん

そうえん社 33P ￥1,300+税

外国から持ち込まれた、巨大なタニシ「おばけタニシ」。田んぼにピンク色のたまごを産み、イネの苗を食べて、農家に被害を与えている。千葉県のある田んぼの現状を伝える写真絵本。

486 し (低学年から)
いのちのカプセル まゆ
(ふしぎいっぱい写真絵本 12)



新 開 孝 写真・文

ポプラ社 35P ￥1,200+税

いろいろな昆虫がつくる、いろいろな形のまゆ。ヤママユガ、ウスタビガ、イラガなどのまゆづくりの様子や、まゆの中で幼虫からさなぎになり、そして成虫になって出ていく瞬間をとらえた写真絵本。昆虫カメラマンである著者が四季を通じて撮影した写真が美しい。

- 487 う (低学年から)
へびのひみつ
(ふしぎいっぱい写真絵本 14)



内山りゅう 写真・文

ポプラ社 36P ¥1,200+税

へびの生態を接近して鮮明にとらえた写真絵本。へびの脱皮、うろこ、孵化のようすなど、決定的な瞬間を間近に写し出した数々の写真は大迫力。意外に知られていない、へびの目、耳、あご、おしりなどの“ひみつ”もわかりやすく解説してある。

- 488 し (低学年から)
モズ
—不思議なわすれもの—
(日本の野鳥)



嶋田忠文・写真

新日本出版社 32P ¥1,500+税

木の枝に突き刺さったバツタやザリガニは、モズの“はやにえ”。獲物をとがったものに突き刺し、クチバシで引きちぎって食べる習性のあるモズが置き去りにしたものだ。ユニークで面白い森のハンター、モズの狩りや食事の様子などを鮮明な写真で紹介した一冊。

- 489 い (中学年から)
モグラの生活
(たくさんのふしぎ傑作集)



飯島正広 文・写真

福音館書店 40P ¥1,300+税

モグラはほとんど土の中で暮らすため、その生態は詳しく知られていない。著者は実際にモグラを飼育したり、森で巣をつきとめたりして、その生活を観察。水面を泳ぐ姿や巣の中の赤ちゃんたちなどめずらしい写真が満載の、モグラの秘密と魅力が詰まった一冊。

489 う (低学年から)
ミーアキャットの家族
(そうえんしゃ 写真のえほん 9)



内山 晟 しゃしん
江口 絵理 ぶん
そうえん社 31P ¥1,300+税

丸い耳にとがった鼻、二本足で立つので肩の後ろ姿。南アフリカの砂漠に住むユニークな動物、ミーアキャットの家族を、世界を廻り歩く写真家が撮影。彼らの生態や、家族のきずなを大切に暮らすが、愛らしい写真とわかりやすい文章で紹介されている。

650 い (中学年から)
神さまの森、伊勢



今森 光彦 写真・文

小学館 32P ¥1,600+税

伊勢神宮が誕生してから2000年もの間、神さまの森として守られてきた伊勢の森。この森を、著者が特別な許可を得て撮影し、紹介したもの。鮮明な写真で神秘的な森の様子を伝えるとともに、20年に一度の神社建替の建材用に森を守り育てる取り組みにもふれている。

650 ほ (低学年から)
竹とぼくとおじいちゃん
(ふしぎいっぱい写真絵本 13)



星川 ひろ子 著
星川 治雄 著
ポプラ社 38P ¥1,200+税

1年生のつばさは大すきなおじいちゃんといっしょに竹の子掘りに行くことに。竹は竹の子を食べるだけではなく、日用品や遊び道具の材料として使われていたことを知るつばさ。昔からの知恵を伝えるおじいちゃんと孫の交流を、竹の成長と絡めて写真で綴る。

ノンフィクション

916 あ (中学年から)

どんどんいけいけゆうき号!

—階段さえあれば、侑希さんは川にいけます—
(感動ノンフィクションシリーズ)



あんず ゆ き 文

俊成出版社 128P ¥1,500

車イスで小学校に通う侑希さんは、クラスで学校の裏の川に行くときはいつも一人留守番。彼女の孤独と涙を知った先生や級友たちは、行動を起こし……。川へおりる階段ができ、級友手作りの船で侑希さんが一緒に川で遊べるようになるまでを描いた実話。

916 し (高学年から)

にいちゃんのランドセル

(世の中への扉)



城 島 充 著

講談社 190P ¥1,200+税

阪神淡路大震災で二人の子どもを亡くした米津さん夫妻。苦悩する日々の中、新しい命、英ちゃんと凜くんを授かった。やがて小学生になった凜くんの背中には兄ちゃんのランドセルが……。悲しみを乗り越え立ち直ろうとする家族の姿を通し、震災を語り継ぐ一冊。

940 あ (中学生から)

あきらめないで

—白血病と闘ったわたしの日々—



マルティナ・アマン 作

本 田 雅 也 訳

徳間書店 248P ¥1,500+税

マルティナが急性リンパ性白血病を発病したのは、7歳のとき。苦しい治療と入院生活をやっとの思いで乗り越えるが、12歳で再発。それでも“あきらめない”気持ちを持ち続け、ついに病気を克服した少女の飾らない闘病記。率直で前向きな言葉が心を打つ。

子どもたちへ原爆を語りつぐ本
— 総集版・2005 —
— 補遺版3 —

1. 絵 本

(5 点)

E 〈広〉
サダコの祈り

フォージア・ミナラ 作
うねざき まさこ 訳
アント・ヒロシマ 30P 2008



パキスタンの絵本作家である作者が、2005年に広島を訪れ、原爆の子の像に触発されてできた絵本。像のモデルとなった佐々木禎子さんの、最後まで希望を捨てない姿を通して、パキスタン大地震の被災者へ励ましを送る。原爆の子の像建立50周年を記念して出版。

E 〈広〉
走れひばく電車

まさき かずみ 文
しげとう さちよ 絵
ひろしま女性学研究所 24P 2008



広島町を走る路面電車たち。ある日年老いた一台の電車が、仲間に語り始めた。60年以上前の、ぬけるような青空だった8月6日のことを……。原爆により壊滅した町で、人々が再び生きる勇気をふるいおこしていく様子を、被爆電車の視線で語った絵本。

E 〈広〉
ヒロシマのいのちの水
(えほんのもり)



指 田 和 文
野 村 たかあき 絵
文研出版 32P 2009

「わたしが宇根利枝です。きょうは、このお水のことをおはなしたいの。」原爆で負傷し、水を求めながら死んでいった人たちの供養に、120ヶ所以上ある慰霊碑へ献水を続ける宇根さん。彼女の被爆体験と、献水に託した平和への思いを伝える絵本。

E 〈長〉
ようすけ君の夢
—平和への思いをこめて被爆者と学生たちがつくった絵本—



上 村 吉 語り
真 柳 タケ子 語り
佛教学黒岩ゼミ 文
田 中 愛 絵
越 智 裕希美 絵
クリエイツかもがわ 47P 2008

夏休みのある日、京都に住むぼくは長崎弁で話す不思議な少年、ようすけ君と出会う。登校日の授業で長崎の女性が語った被爆体験談が、ようすけ君から聞いた「怖い夢」の話とそっくりで……。2006年発行のものをハードカバー化し再版。英訳・仏訳の付録付き。

E 〈広〉〈長〉
わたしはひろがる
(教室の絵本シリーズ)



岸 武 雄 作
長谷川 知子 絵
子どもの未来社 44P 2010

小さい時は自分のことしか頭になかった“わたし”。家族を思い、友だちを理解し、世界について考えるうち、次第に“わたし”は大きくなっていく……。遠い昔の出来事に過ぎなかった原爆も、平和を願う大切さを教えてくれた。旧版の挿絵を改め、本文も加筆。

2. フィクション

(5 点)

099 う 〈広〉
ヒロシマとハワイを結ぶ物語



うねざき まさこ 作
よねはら ひろこ 絵
まつうら しおん 絵
アント・ヒロシマ 28P

2008

広島からハワイに移住した人々の生活や戦争体験を、日系二世のおばあちゃんらが孫に語る形で伝えるお話が2編。ハワイでの聞き取り調査をもとに作られた話で、うち1編に、広島の親戚のもとにいる兄が原爆の被害にあったのではと心配する記述がある。英文併記。

778 き 〈広〉
ピカドン



木下 蓮三 作
木下 小夜子 作
ダイナミックセラーズ出版 154P

2009

被爆者の手記や絵をもとに1978年に作成された短編アニメーション映画を絵本化。言葉を使わず絵のみで、人々の日常が原爆投下とともに惨状へと一変する様子を生々しく伝える。1979年発行の改訂版で、巻末の解説やあとがきなどに英訳を加えている。

913 お 〈広〉
ピラミッド帽子よ、さようなら
(復刻版理論社の大長編シリーズ)



乙骨 淑子 作
長谷川 集平 絵
理論社 363P 2010

古代文明が核によって滅びたと信じる少女、浅川ゆり。彼女に心を寄せる洋平は、彼女と瓜二つの少女ゆきに古代文明の生き残りが住むという地底国アガルタへと誘われるが……。SFの形で核の脅威を世に問う未完の絶筆を、補筆部分を除きオリジナルの形で復刻。

913 い 〈広〉〈長〉
いま、戦争と平和を考えてみる。
(読書がたのしくなるニッポンの文学)



峠 三吉 (ほか) 作
くもん出版 173P 2009

日常を一瞬で崩壊させた8月6日の惨劇を、感情を抑え、あるがままに描写した「夏の花」(原民喜)。長崎で被爆した医師が、放射能の恐ろしさとわが子への愛情を切々と綴る「この子を残して」(永井隆)。この他、峠三吉「原爆詩集」など、全6作品を収録。

913 な 〈広〉
もうひとつのヒロシマ
—秀男と千穂の似島物語—



仲里 三津治 著
講談社 223P 2008

広島原爆投下直後、臨時の野戦病院として無数の被爆者が送られた似島。だが、そこで救援活動に活躍した少年特攻兵のことはあまり知られていない。2004年の遺骨発掘調査をきっかけに取材を重ねた著者が、実話を基に一人の少年の物語として描く、似島の真実。

3. ノンフィクション

(7 点)

093 ち〈広〉

ひろしま国

—10代がつくる平和新聞—

中国新聞社 編

明石書店 269 P

2009



中国新聞で月2回発行される特集紙面、「ひろしま国」の創刊号から50号までをまとめたもの。公募のジュニアライターたちが、様々な角度から、平和を切り口に各方面へ綿密に取材し、写真も撮影。被爆地ヒロシマの子どもとして、平和への思いを発信している。

210 あー5〈広〉〈長〉

語り伝える空襲 第5巻 人類初の核攻撃

—広島・長崎の原爆と中国・九州の空襲—

(ビジュアルブック)

安 斎 育 郎 文

新日本出版社 39 P

2008



広島・長崎の被爆の実態を伝えるとともに、中国地方と九州地方に加えられた空襲についても地図や写真を使って詳しくまとめた本。また、空襲を伝える資料館の紹介、戦争や平和について学べる映像作品の紹介なども充実しており、平和学習に役立つ。

子どもたちへ原爆を語りつぐ本

210 にー7 〈広〉〈長〉
日本の遺跡と遺産 7 戦争遺跡



矢野 慎一 著

岩崎書店 55P 2009

日本の遺跡と遺産を紹介するシリーズの、戦争遺跡を掲載した巻。各県ごとにまとめられた中で、広島と長崎は巻頭の特集で扱い、遺跡も相応のスペースをとって解説されている。図版も豊富で、巻末に索引もある。遺跡の調査方法も記載され、調べ学習に役立つ。

210 わー7 〈広〉〈長〉
わたしたちの戦争体験 7 原爆



日本児童文芸家協会 著

学研教育出版 107P 2010

広島の被爆体験を描いた「キノコ雲が見えた」他2編と、長崎の被爆体験を描いた「2枚の絵」の全4篇を所収。原爆遺跡をカラーで紹介したページのほか、それぞれの体験の舞台や背景を写真や図版で解説したページもあり、わかりやすい。

916 こ 〈広〉
あの日を、わたしは忘れない
ーヒロシマ原爆の絵日記ー



河野 きよみ 絵と文

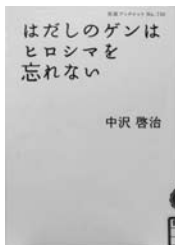
勉誠出版 47P 2008

14歳の時、広島市から35キロ離れた田舎で暮らしていた著者は、原爆が投下された翌日に、焼け跡となった市内を母と訪れ、姉を探し歩いた。その時目にした広島の惨状を絵に描き、原爆のむごさを伝えている。当時の様子が分かる写真も掲載する。英文併記。

子どもたちへ原爆を語りつぐ本

916 な〈広〉

はだしのゲンはヒロシマを
忘れない
(岩波ブックレット No.735)



中 沢 啓 治 著

岩波書店 53P 2008

6歳の時に広島で原爆にあい、その体験を題材にした漫画を描いてきた著者。著作『はだしのゲン』が生まれた経緯や、被爆体験を描くことのつらさや難しさ、世界の被爆地を訪れ目にした核の被害などを綴り、原爆の実態を伝え続けていく大切さを訴えている。

916 な〈広〉

あの日を、ぼくは忘れない
—ヒロシマ原爆の絵日記—



名 柄 堯 絵と文

勉誠出版 53P 2008

己斐国民学校の校庭で被爆し全身にやけどを負った著者が、広島で見たものは……。原爆投下時、小学6年生だった著者が当時の様子を絵日記で伝える。淡々と綴られる文章と素朴だが力強い絵から、平和を願う痛切な思いが伝わる。母の手記も掲載。英文併記。

4. 詩 歌

(1 点)

911 い〈広〉
挨拶 一原爆の写真によせて
—石垣りん詩集—
(豊かなことば 現代日本の詩 ⑤)



石 垣 り ん 著
伊 藤 英 治 編
岩崎書店 94P 2009

女性ならではの目線で日常に馳せる思いや、死生観、人生への回顧を綴った詩集。この中に、「あ、この焼きただれた顔は 一九四五年八月六日 その時広島にいた人 二五万の焼きただれのひとつ……」(挨拶)など、原爆や戦争に寄せた詩も掲載されている。

さ く い ん

ア

挨拶ー原爆の写真によせて……………	73
赤毛のゾラ 上・下……………	53
あきらめないで……………	64
アーサー王ここに眠る……………	52
明日につづくリズム……………	46
あたしが部屋から出ないわけ……………	32
あの日を、ぼくは忘れない……………	72
あの日を、わたしは忘れない……………	71
あぶくたった……………	1
あめかな！……………	2
あめふりあつくん……………	2
R D G レッドデータガール……………	45
アンネ・フランク……………	56

イ

いのちのカプセルまゆ……………	61
いま、戦争と平和を考えてみる。……………	69

ウ

ウィロビー・チェースのオオカミ……………	38
ウエストマーク戦記 1……………	47
ウェディング・ウェブ……………	30
うしはどこでも「モー！」……………	2
ウルフ谷の兄弟……………	50

エ

永遠に生きるために……………	49
エンザロ村のかまど……………	58

オ

お医者さんのながいながい話……………	32
大きなクマのタハマバー……………	33
オタパリの少年探偵たち……………	41
オックスフォード物語……………	48
おとうさんのちず……………	12
おやすみ、かけす……………	3

おらんうーたんのおうち……………	3
------------------	---

カ

カイサとおばあちゃん……………	31
かいじゅうくん……………	3
かさの女王さま……………	12
風の靴……………	45
語り伝える空襲 第5巻……………	70
かっきくけっこ……………	4
カナリア王子……………	32
がまどんさるどん……………	4
神さまの森、伊勢……………	63

キ

北のはてのイービク……………	43
牛太郎、ぼくもやったるぜ！……………	27
キルトにつづる物語……………	38

ク

くぎのスープ……………	13
くさはらだより……………	19
靴を売るシンデレラ……………	50
グリーン・ノウの子どもたち……………	51
グリーンフィンガー……………	52
クリストファーの しあわせないちにち……………	4
クリスマスのおしぎなほこ……………	5

コ

ゴインキョとチーズどろぼう……………	21
好奇心の部屋デロール……………	61
皇帝にもらった花のたね……………	13
氷の上のボーツマン……………	31
ここに学校をつくらう！……………	59
この世でいちばんすばらしい馬……………	23
この世でいちばん大事な 「カネ」の話……………	56
ゴハおじさんのゆかいなお話……………	21

こはく色の目……………	43
ゴミの日……………	34
ゴロジ……………	20

サ

さくら……………	13
さくらの下のさくらのクラス……………	27
サダコの折り……………	66
里山百年図鑑……………	60
サンカクノニホン……………	57
サンドイッチサンドイッチ……………	5

シ

ジェミーと走る夏……………	50
時間のコレクション……………	60
時間割のむこうがわ……………	36
しずかに！ここはどうぶつの としょかんです……………	5
しっぱいにかんぱい！……………	20
しでむし……………	55
しまうまのしごとさがし……………	20
じゃぐちをあけると……………	6
少年の木……………	23
しょうぼうしょは大いそがし……………	22
ジョニーのかたやきパン……………	14
地雷のない世界へ……………	57
白い牛をおいかけて……………	14
しろいかみのサーカス……………	6

ス

水深五尋……………	47
睡蓮の池……………	53
すずめのくつした……………	21
スマントリとスコスロノ……………	34

セ

せかいでいちばんすてきなないしょ…	6
席を立たなかったクローデット……………	58

千年ギツネ……………	28
------------	----

ソ

その手に1本の苗木を……………	24
そばがらじさとまめじさま……………	14
空とぶじゅうたん……………	24

タ

たいせつな友だち……………	29
竹とほくとおじいちゃん……………	63
建具職人の千太郎……………	35
楽しいスケート遠足……………	30
たのしいたてもの……………	15
たま、また たま……………	7
たんぼのおばけタニシ……………	61

チ

地球最北に生きる日本人……………	57
竹炭のふしぎな力……………	60
ちびフクロウのぼうげん……………	7
チャンプ……………	39
ちょっとまって、きつねさん！……………	7

ツ

月のえくぼを見た男……………	56
----------------	----

テ

てとてとてとて……………	8
てぶくろがいっぱい……………	15
でも、わたし生きていくわ……………	24
でんしゃはうたう……………	8

ト

どうしてほくをいじめるの？……………	29
透明人間のくつ下……………	38
とつてもとつてもあいたいの！……………	8

さ く い ん

ともしびをかかげて 上・下……………	49
ともだちのしるしだよ……………	15
ドリーム・ギバー……………	42
どんどんいけいけゆうき号！……………	64

ナ

ないしょのおともだち……………	9
ながいながい旅……………	25
なつですよ……………	9
なみ……………	9

ニ

にいちゃんのランドセル……………	64
にげろ！にげろ？……………	16
日本の遺跡と遺産 7……………	71

ノ

ノーと私……………	54
-----------	----

ハ

バアちゃんと、とびっきりの三日間…	37
ハーブガーデン……………	36
はしれ、きかんしゃちからあし……………	16
走れひばく電車……………	66
はだしのゲンは ヒロシマを忘れない……………	72
はみだしインディアンの ホントにホントの物語……………	47
ハリスとほくの夏……………	41
春さんのスケッチブック……………	28

ヒ

ピカドン……………	68
1つぶのおこめ……………	16
ビーバー族のしるし……………	39
秘密のマシン、アクイラ……………	40
ピラミッド帽子よ、さようなら……………	69

ひろしま国……………	70
ヒロシマとハワイを結ぶ物語……………	68
ヒロシマのいのちの水……………	67

フ

フェリックスとお金の秘密……………	53
ふくろのなかにはなにがある？……………	10
ふしぎなしろねずみ……………	10
富士山にのぼる……………	55
ふたごの兄弟の物語 上・下……………	42
風呂敷……………	59
フランクとほく……………	31
フランバーズ屋敷の人びと 1～5…	51
フングリコングリ……………	35

ヘ

ヘビのひみつ……………	62
ベラスノアとキックオフ！……………	35
ヘンリー・ブラウンの誕生日……………	25

ホ

ホーミニ・リッジ学校の奇跡！……………	51
ほく、およげないの……………	10
ほくがバイオリンを弾く理由……………	36
ほくとあいつのラストラン……………	26
ほくの羊をさがして……………	40
ほくのものがたり あなたのものがたり……………	25
ほくはおじさん……………	37
ほしにむすばれて……………	17
ホットケーキできあがり！……………	17
ほとばしる夏……………	49

マ

まいごになった子ひつじ……………	17
マクドナルドさんのやさしいアパート…	18
まつぼっくりのぼうけん……………	18

ミ

ミーアキャットの家族	63
ミムス	52
みんながそろう日	43

ム

ムーンレディの記憶	48
むかしむかしとらとねこは	11
虫はごちそう!	59
無人島の冒険	30

モ

もうひとつのヒロシマ	69
モグラの生活	62
モズ	62
モンゴルのむかし話	28
門ばんネズミのノーマン	18

ヤ

やかましい!	11
ヤクーバとライオン 2	26

ユ

雪の日のたんじょう日	29
ゆっくり大きくなればいい	27
夢の彼方への旅	37

ヨ

ようすけ君の夢	67
ヨハネスブルクへの旅	39

リ

リーコとオスカーともっと深い影	42
リキシャ★ガール	40
リスとはじめての雪	19

龍の腹	46
リンゴの丘のベッツィー	41

ル

ルワンダの祈り	58
---------	----

レ

レッドシャイン	46
---------	----

ロ

ロシアのわらべうた	19
ロジーナのあした	48

ワ

わたしたちの戦争体験 7	71
わたしのプリン	26
わたしはひろがる	67
わたしは忘れない	44

原爆関係児童図書リスト

(★は絵本・☆は紙芝居)

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
◎フィクション (物語、童話、絵本、紙芝居)			
アオギリのねがい	『被爆アオギリ二世』 の絵本をつくる会 作・画	広島平和教育研究所	1996 ★
アオギリのねがい (新版)	『被爆アオギリ二世』 の絵本をつくる会 作・画	広島平和教育研究所	2003 ★
アオギリよ芽をだせ	大川悦生	新日本出版社	1992
赤い風よふけ	沢井充子	汐文社	1986
赤い靴はいた	あおき てつお まんが 「シリーズ戦争」編集委員会 編	草土文化	1991
赤毛のポチ	山中恒	理論社	1969
アサガオ	むらはし こまち	らくだ出版	1982 ★
朝の別れを	大野允子	ポプラ社	2001
明日が来なかった子どもたち	鶴文乃	サンパウロ	2000
あしたの風 (ポプラ社文庫)	壺井栄	ポプラ社	1978
あしたへげんまん	竹田まゆみ	新日本出版社	1971
あした、またね!	大野允子	ポプラ社	1991
あなたへ	大野允子	あすなろ書房	1985
アニメ版 つるにのって	ミホ・シボ 原案	金の星社	1994
あの海の波間に	「おはなし愛の学校」 編集委員会 編	岩崎書店	1989
あの子らの碑	坂口便	あらしき書店	1982
あの戦争のなかにぼくもいた	石浜みかる	国土社	1992
あの夏の日	葉祥明 絵・文 長崎市 編集協力・英訳	自由国民社	2000 ★
あやと青い目の人形	松永照正	クリエイティブ21	2003
あるハンノキの話	今西祐行	実業之日本社	1966
あるハンノキの話 (偕成社文庫)	今西祐行	偕成社	1976
ある日突然に	中沢啓治	汐文社	1987
石のひとりごと ほか3篇	大石千枝子 ほか	あらしき書店	1981

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
いつか見た青い空 上・下	中 沢 啓 治	汐 文 社	1986
いないいない、いない	大 野 允 子	国 土 社	1987
犬之介さんと小犬	藤 本 正 文	近 代 文 芸 社	1995
いま、戦争と平和を考えてみる。	峠 三 吉 ほか	く も ん 出 版	2009
今西祐行全集6	今 西 祐 行	偕 成 社	1988
いわたくんちのおばあちゃん	天 野 夏 美 文 はまの ゆか 絵	主 婦 の 友 社	2006★
うそつき咲っぺ	長 崎 源 之 助	俊 成 出 版 社	1995
歌のとどく日	広島児童文学研究会 編	新 日 本 出 版 社	1970
歌よ川をわたれ	沖 井 千 代 子	講 談 社	1980
海に立つにじ	大 野 允 子	講 談 社	1965
海のむこうに	大 西 伝 一 郎	汐 文 社	1985
海辺の砂をにぎりしめて	藤 田 博 保	大 日 本 図 書	1988
絵本 はだしのゲン	中 沢 啓 治	汐 文 社	1980★
絵本版 ジュノー	津 谷 静 子 文 enjin productions・UNION CHO 絵	ありがとう出版(発行)	2008★
絵本 ヒロシマのおとうさん	高 橋 昭 博 文 四 国 五 郎 絵	汐 文 社	1983★
絵本 まっ黒なおべんとう	児 玉 玉 辰 春 文 長 澤 靖 文 絵	新 日 本 出 版 社	1995★
絵本 よっちゃんのビー玉	児 玉 玉 辰 春 文 北 島 新 平 文 絵	新 日 本 出 版 社	1996★
おかあさんの木	大 川 悦 生	ポ プ ラ 社	1974
お菓子放浪記	西 村 滋	理 論 社	1976
おこりじぞう -絵本-	山 口 勇 子 原 沼 田 五 郎 作 四 国 一 郎 語 絵	金 の 星 社	1979★
おこりじぞう	山 口 勇 子	新 日 本 出 版 社	1982
おじいちゃんの銀時計	は ら み ち を	ら く だ 出 版	1995★
おじいちゃんは兵隊だった	竹 野 栄	旺 文 社	1994
弟を地に埋めて	ロバート・スウィンデルズ 斉 藤 健 一 訳	福 武 書 店	1988

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
音が消えた時	森本マリア 著 小泉直子/ジム・ロナルド 英訳	吉備人出版	1999★
おばあさんのとっくり	砂田弘	岩崎書店	1977
おばあさんのとっくり(フォア文庫)	砂田弘	岩崎書店	1980
おばあちゃんのももの木	山本玲子	汐文社	1986
おばけ雲	来栖良夫	新日本出版社	1969
おもいで箱—短編集—	松永伍一 ほか	汐文社	1985
おりづるの旅	うみのしほ 作 狩野富貴子 絵	PHPR研究所	2003★
おりづるの旅—英語版—	SHIHO UMINO 作 KEIKO MIYAMOTO・STEVE LEEPER 訳 FUKIKO KARINO 絵	PHPR研究所	2003★
おりづるの旅—ダリ語版—	うみのしほ 作 狩野富貴子 絵	PHPR研究所	2003★
おりづるの旅—ダリ語版—	Fauzia Aziz Minallah 絵・文	Fauzia Aziz Minallah	[2007]★
おりづるの旅—ネパール語版—	うみのしほ 作 狩野富貴子 絵	PHPR研究所	2003★
おれたちにできなかったこと	大原興三郎	PHPR研究所	1996
かあさんのうた(おはなし名作絵本)	大野允子 文 山中冬児 絵	ポプラ社	1977★
かあさんのうた(ポプラ社文庫)	大野允子	ポプラ社	1981
かあさんの野菊	山口勇子	新日本出版社	1974
貝の鈴	山口勇子	大日本図書	1970
かえってきたつりがね	児玉辰春 作 長澤靖 絵	鈴木出版	1996★
傘の舞った日	日本児童文学者協会 編	新日本出版社	2007
化石原人の告白	猪野省三	学習研究社	1969
風のみた街	竹田まゆみ	ポプラ社	1985
風のむらから さわこ	マオアキラ	汐文社	1991
悲しい顔のマリア	原之夫	汐文社	1991★
かべにきえる少年	手島悠介	講談社	1976
かべにきえる少年(青い鳥文庫)	手島悠介	講談社	1981

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
紙芝居 はだしのゲン1~5	中 沢 啓 治	汐 文 社	1991 ☆
カモメの家	山 下 明 生	理 論 社	1991
かよこ桜	山 本 典 人	新 日 本 出 版 社	1981
ガラスびんの夏	竹 田 まゆみ	汐 文 社	1985
川とノリオ	いぬい とみこ	理 論 社	1982
川とノリオ (フォア文庫)	いぬい とみこ	理 論 社	1982
消えた夏休み	富家知道・富家美代子 大羽睦代	ウインかもがわ	2005
消えていく詩	大 野 允 子	ポ プ ラ 社	1976
北風は芽を	日本児童文学者協会 編	童 心 社	1971
北国の子どもたち	赤 木 由 子	講 談 社	1982
北の天使 南の天使	吉 本 直志郎	ポ プ ラ 社	1982
北の天使 南の天使 (ポプラ社文庫)	吉 本 直志郎	ポ プ ラ 社	1985
木は生きかえった	大 川 悦 生	新 日 本 出 版 社	1986
霧に消えた少女	わたり むつこ	国 土 社	1985
くちなしの花八月	児 玉 辰 春	草 土 文 化	2001
雲のむこうに	毛利 まさみち	汐 文 社	1996 ★
くらがり峠	今 西 祐 行	偕 成 社	1981
クレヨン王国月のたまご	福 永 令 三	講 談 社	1998
クレヨン王国月のたまご (青い鳥文庫)	福 永 令 三	講 談 社	1986
クロがいた夏	中 沢 啓 治	汐 文 社	1990 ★
ケイコちゃんごめんね	奥 田 貞 子 宮 本 忠 夫	文 絵 ポ プ ラ 社	1983 ★
げんさん	大 野 允 子	あ す な ろ 書 房	1986
原子雲を見た子どもたち	坂 口 便	あ ら き 書 店	1980
原子野の汽笛	坂 口 便	あ ら き 書 店	1986

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
原子爆弾『でぶっちょ』	坂口 便	あらかき書店	1988
げんばくとハマユウの花	桜井 信夫 文絵 鈴義 夫治 文絵	ほるぷ出版	1981★
原爆の子さだ子の願い	宮崎 美枝 脚本 江口 次子 文絵	汐文社	1994☆
原爆の火	江崎 子ちる 文絵 岩崎 子ちる 文絵	新日本出版社	2000★
ここにすることおかあさんにしらせて 心がホッとする話1年生下・2年生下・4年生下	毛利 ささか 文絵 上野 さか 文絵 藤 わかな 文絵	B O C 出版部	2005★
心でさげんでください	おおえ ひで	学習研究社	1999
こすもすべーカリー物語	日本児童文学者協会 編	小学館	1983
ことりになったエノキ	白木 恵委子	新日本出版社	2002
五十年めの手紙	長崎 源之助	ポプラ社	1996
ごめんねぼっこ	山下 夕美子	あかね書房	1969
サダコ	カール・ブルックナー 著 片岡 啓治 訳	よも出版	2000
さだ子と千羽づる	SHANTI 作	オーロラ自由アトリ工	1994
サダコの祈り	フォージア・ミナラ	アント・ヒロシマ	2008★
さようならかげぼうし	木村 英代	汐文社	1985
さよならをいう時間もない	ジュディ=ブルーム 作 長田 敏子 訳	偕成社	1991
三年三組なきむしメソコ先生	山下 夕美子	ポプラ社	1985
十五年めのおくりもの	柴山 一郎	金の星社	1997
十四才の夏	大谷 美和子	汐文社	1990
昭ちゃんの紙芝居	山口 昭治	木戸出版	2005★
白いチマチョゴリ	徳永 和子	教育画劇	1991
白い鳥とねむの木の町	大野 允子	小峰書店	1990
白い町ヒロシマ	木村 靖子	金の星社	1983
白い町ヒロシマ (フォア文庫)	木村 靖子	金の星社	1985

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
白い町ヒロシマ－英語版－	YASUKO KIMURA 作 NOBUKO UENO ほか 訳	文化評論出版	1985
白い物語	中島信子	汐文社	1985
伸ちゃんのさんりんしゃ	児玉辰春 作 おぼまこと 絵	童心社	1992★
伸ちゃんのさんりんしゃ－英語版－	CHART INSTITUTE 編著	数研出版	1994
スカーフは青だ	山口勇子	新日本出版社	1969
世界でいちばん悲しいクラス	坂口便	あらき書店	1981
1983年熱い秋のノート	中澤晶子	汐文社	1985
「戦争と平和」子ども文学館 16	長崎源之助ほか 編	日本図書センター	1995
「戦争と平和」子ども文学館 17	長崎源之助ほか 編	日本図書センター	1995
「戦争と平和」子ども文学館 18	長崎源之助ほか 編	日本図書センター	1995
千羽づるのねがい	山下夕美子	小学館	1975
太陽の落ちた日	来栖良雄 ほか 著	労働教育センター	1980
助けてあげられなくてごめんね	広島市立段原小学校 平和教育推進委員会 編	広島市立段原小学校	2003★
脱走者たち	片山昌造	理論社	1973
小さな赤いてぶくろ	西野綾子 文 渡辺俊明 絵	ひくまの出版	1983★
チコとじぞうさん	大野允子	国土社	1977
地図にない島へ	武田英子	農文協	1990
ちちんぷいぷいとんでいけ	小野和子	汐文社	1985
因(チナミ)の木と少女たちの40年	菊地澄子	汐文社	1986
チビ兵行進曲	熊谷本郷	汐文社	1989
ちゃんちゃこばあちゃん	正田篠枝	太平出版社	1980
チュイホアねえさん	日中児童文学美術 交流センター 編	フレール館	1994
チョウのいる丘	那須田稔	講談社	1974
チョウのいる丘 (青い鳥文庫)	那須田稔	講談社	1982

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
土の中の顔	坂口 便	あらかき書店	1982
つる	エリナー・コア こだまともこ エド・ヤング	文 訳 絵 日本図書センター	2005 ★
つるのとぶ日	子どもの家同人	編 東都書房	1963
つるのとぶ日	大野 允子 ほか	講談社	1977
つるのとぶ日 (青い鳥文庫)	大野 允子 ほか	講談社	1980
テニアンの少女	石上 正夫	汐文社	1985
テレビドラマ版 はだしのゲン	中沢 啓治 原作	汐文社	2007
転校生とぼくの秘密	野矢 一郎	小峰書店	1986
十日間のお客	関 英雄 ほか	編 小峰書店	1970
灯ろう	原 のぶこ	汐文社	1992
とうろうながし	松谷 みよ子 丸木 俊	文 絵 偕成社	1985 ★
遠い国からきた小さな友だち	こにし ひでこ	新風舎	2007
時の石	那須 正幹	文溪堂	1994
跳ぶんだったら、いま!	吉本 直志郎	ポプラ社	1979
とべ、ぼくの鳩よ	下嶋 哲朗	金の星社	1984
友よ・夏の花・原爆詩	林 京子 ほか	金の星社	1985
長崎にいた小人のフ란ツ	大川 悦生	国土社	1988
ナガサキの男の子	森下 真理	太平出版社	1985
ナガサキのおばあちゃん	高橋 克雄	「ナガサキのおばあちゃん」 出版支援会	2006
ながさきの子うま	大川 悦生	新日本出版社	1984
ナガサキの花	畑 島 喜久生	らくだ出版	1989
長崎のふしぎな女の子	大川 悦生 生平 大宮 崎 耕	文 絵 ポプラ社	1983 ★
長崎のふしぎな女の子 (ポプラ社文庫)	大川 悦生	ポプラ社	1985
なぐさめの天使	坂口 便	あらかき書店	1981

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
夏の記憶	丘 修 三	汐 文 社	1992
夏の花	成城国文学会 編	ポ プ ラ 社	1984
夏の花たち	鈴 木 ゆき江	ひくまの出版	2004
虹	早 船 ちよ	汐 文 社	1985
虹をみた日	大 野 允 子	ポ プ ラ 社	1995
二度と	松井エイコ 脚本・絵	童 心 社	2005 ☆
二年2組はヒヨコのクラス	山 下 夕美子	理 論 社	1968
人形がかぞえる子もりうた	白 根 厚 子	草 炎 社	1996
人形マリー	山 口 勇 子	新日本出版社	1980
人形レストラン	怪談レストラン編集委員会(編)	童 心 社	2004
ねこになった少年	征 矢 清	岩 波 書 店	1988
ねこになった少年(岩波少年文庫)	征 矢 清	岩 波 書 店	1996
野の花は生きる	いぬい とみこ	童 心 社	1972
バオバブのゲンバク	木 村 功 ほか	汐 文 社	1986
ハコちゃん・あるハンノキの話ほか	今 西 祐 行	実業之日本社	1973
走れひばく電車	まさき かずみ 文 しげとう さちよ 絵	ひろしま女性学研究所	2008 ★
はだしのゲン(劇画)1~10	中 沢 啓 治	汐 文 社	1975~87
はだしのゲン(劇画 中公愛蔵版)1~3	中 沢 啓 治	中 央 公 論 社	1996
はだしのゲン(児童文学版)上・中・下	中 沢 啓 治 原 深 沢 一 夫 作	汐 文 社	1980~81
はだしのゲン自伝	中 沢 啓 治	教育資料出版会	1994
八月がくるたびに(どうわの本棚)	おおえ ひ で	理 論 社	1971
八月がくるたびに(理論社の愛蔵版)	おおえ ひ で	理 論 社	1978
八月がくるたびに(フォア文庫)	おおえ ひ で	理 論 社	1982
八月がくるたびに-新・名作の愛蔵版-	おおえ ひ で	理 論 社	2001

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
八月の少女たち	大野 允子	新日本出版社	1985
八月のすきまに	辛島 萌	新日本出版社	2005
はとよひろしまの空を	大川 悦生	ポプラ社	1979
はとよひろしまの空を-アニメ版-	大川 悦生 原作 大川弘子/大川富美 文	ポプラ社	1999★
母の川	大野 允子	小学館	1978
浜ひるがおの花が咲く	おおえ ひで	汐文社	1985
遙かなトナカイの国	清水 道尾	岩崎書店	1991
ピカ	西本 伸	あゆみ出版	1984★
ピカッ子ちゃん	正田 篠枝	太平出版社	1977
ピカドン	小崎 侃	汐文社	1991★
ピカドン	木下 蓮 三 木下 小夜子	ダクセイナミックス	1979
ピカドン (新装改訂版)	木下 蓮 三 木下 小夜子	ダクセイナミックス出版	2009
ピカドン (復刻版)	丸木 位里 丸木 俊	小峰書店	1987★
ピカドンたけやぶ	はら みちを	岩崎書店	1983★
光の消えた日	いぬい とみこ	岩波書店	1978
光る夏 - たつひこ	マオ アキラ	童心社	1993
ひーちゃんはいった	大野 允子	ポプラ社	1977
ひーちゃんはいった (ポプラ社文庫)	大野 允子	ポプラ社	1984
一つの花 (ポプラ社文庫)	今西 祐行	ポプラ社	1983
ひとりひとりの戦争	菊地 澄子	理論社	1975
100ばんめのサル	ケン・キース・ ジュニア 原作	国土社	1987★
ピラミッド帽子よ、さようなら	乙骨 淑子	理論社	1981
ピラミッド帽子よ、さようなら (復刻版)	乙骨 淑子	理論社	2010
ヒロシマから帰った兄	マリアン・D・パウアー 作 久米 穰 訳	佑学社	1992

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
ヒロシマからきたマメじぞう	山口 勇子	太平出版社	1983
ヒロシマこどもたちの夏	村上 啓子	溪水社	1995
広島昭和20年8月6日	遊川 和彦	汐文社	2005
ヒロシマとハワイを結ぶ物語	うねぎき まさこ	アント・ヒロシマ	2008
ヒロシマに原爆がおとされたとき	大道 あや	ポプラ社	2002★
広島にチンチン電車の鐘が鳴る	きむら けん	汐文社	1999
ヒロシマのいのちの歌	鈴木 ゆき江	ひくまの出版	2001
ヒロシマのいのちの水	指田 和文 野村 たかあき 絵	文研出版	2009★
ヒロシマのうた	関 英雄 ほか	小峰書店	1971
ヒロシマのうた	日本児童文学者協会 編	小峰書店	1986
ヒロシマの歌	今西 祐行	岩崎書店	1982
ひろしまのエノキ	長崎 源之助 作 二俣 英五郎 絵	童心社	1988★
ひろしまのオデット	日本児童文学者協会 編	童心社	1972
ヒロシマの子守唄	菊地 正	汐文社	1985
広島の姉妹	山本 真理子	岩崎書店	1973
広島の姉妹 (フォア文庫)	山本 真理子	岩崎書店	1979
広島の姉妹—英語訳—	山本 真理子 原作 梅田 修 編訳	三友社出版社	1984
ヒロシマの少女	大野 允子	盛光社	1969
広島の友	山本 真理子	岩崎書店	1995
ヒロシマの夏	子どもと文学の会 編	国土社	1990
広島の母たち	山本 真理子	岩崎書店	1982
広島の母たち (フォア文庫)	山本 真理子	岩崎書店	1985
ヒロシマの火	山口 勇子	新日本出版社	1988
ヒロシマのピアノ	指田 和子 文 坪谷 令子 絵	文研出版	2007★

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
ひろしまのピカ	丸木俊	小峰書店	1980★
ヒロシマ、八月、炎の鎮魂歌	大野允子	ポプラ社	1998
ヒロシマへ行って	田川和子 谷渡留賀 宇留賀佳代子 稲田本善樹	汐文社	1990☆
ピンク色の雲	稲田本善樹	てらいんく	2007★
ふたりのイーダ	松谷みよ子	講談社	1969
ふたりのイーダ (青い鳥文庫)	松谷みよ子	講談社	1980
ふたりの英雄	日本児童文学者協会 編	童心社	1971
ふりそでの少女	松添博	汐文社	1992★
平和のちかい (復刻版)	稲庭桂子 佐藤桂子 稲庭桂子 佐藤桂子	子どもの文化研究所	1979☆
平和のちかい	稲庭桂子 佐藤桂子	童心社	2005☆
平和への祈り	町屋住い N	大空社	1995☆
星からきたカード	大川悦生	汐文社	1985
まちんと	松谷みよ子 司修	文絵 借成社	1978★
まちんと (改訂版)	松谷みよ子 司修	文絵 借成社	1983★
まっ黒なおべんとう	兎玉辰春	新日本出版社	1989
魔法のぶた	司修	汐文社	1985
まめたんばあさん	大野允子	あすなろ書房	1987
マレーシアの語り人	かつおきんや	汐文社	1985
マンモスの夏	大原興三郎	文溪堂	1995
みえちゃんの集団疎開	原美恵子	原美恵子	1991
みえちゃんの集団疎開	はらみえこ 段原中学校美術部	さくえ 段原中学校美術部	1993
見えないトゲ	大野允子	国土社	1970
見えないほうがよかった	坂口便	あらし書店	1980
ミサコの被爆ピアノ	松谷みよ子	講談社	2007

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
ミチコとクミ	深 沢 一 夫	汐 文 社	1986
見てるよ! ヒトミ	槻 野 け い	汐 文 社	1985
みどりの川のぎんしょきしょき	いぬい とみこ	福 音 館 書 店	1978
南の風の物語	おおえ ひ で	理 論 社	1961
むかえじぞう	吉 本 直志郎	文 芸 文 庫	1980 ★
むかえじぞう	遠 藤 てるよ	文 芸 文 庫	1991 ★
麦畑のカマキリ	吉 本 直志郎	文 芸 文 庫	1991 ★
むらさき色のピカ	和 田 勝 恵	汐 文 社	1986
もうひとつのヒロシマ	馬 場 淑 子	太 平 出 版 社	1981
もえる吹雪	仲 里 三津治	講 談 社	2008
野球バカ	菊 地 鮮	汐 文 社	1985
焼けあとの白鳥	中 沢 啓 治	汐 文 社	1986
ヤン一族の最後	日本児童文学者協会 編	小 峰 書 店	1986
やんばる君	三 浦 精 子	汐 文 社	1985
夕焼けの記憶	中 野 慶	童 心 社	2000
ユーカーリの木の下で	大 野 允 子	国 土 社	1973
ゆみ子とつばめのおほか	中 沢 啓 治	汐 文 社	1987
ゆりさんの花物語	今 西 祐 行	偕 成 社	1972
ようすけ君の夢	大 野 允 子	P H P 研 究 所	1989
ようすけ君の夢	上村 吉・真柳 タケ子	語り 文 庫	2006 ★
ようすけ君の夢	佛敎大学社会学部・社会福祉学科 田中 愛・越智 裕希美	佛敎大学社会学部・ 佛敎大学福祉教育開発センター	2008 ★
よっちゃんのビー玉	上村 吉・真柳 タケ子 佛敎大学社会学部・社会福祉学科 田中 愛・越智 裕希美	語り 文 庫	2008 ★
四年一組にきた子	兄 玉 辰 春	新 日 本 出 版 社	1990
らくだい先生	竹 田 まゆみ	ポ プ ラ 社	1983
リトルボーイ	吉 本 直志郎	ポ プ ラ 社	2005

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
りよおばあさん	おおえ ひ で	実業之日本社	1972
るいいるいとるいいるいと	竹田 まゆみ	汐文社	1987
ルミちゃんの赤いリボン	奥田 貞子 文 宮本 忠夫 絵	ポプラ社	1983★
ロクの菜の花畑	竹田 まゆみ	汐文社	1996
ロザリオの祈り 1～3	さかい ともみ	教育出版センター	1984
ロザリオの祈り 1・2-まんが-	青空 風太郎 漫画 さかい ともみ 原作	教育出版センター	1984・1985
わすれていてごめんね	緒方 俊平 画・文	ガリバープロダクツ	2000
わたしのヒロシマ	森本 順子	金の星社	1988★
わたしのヒロシマ-英語版-	JUNKO MORIMOTO 作編 ANNE BOWER INGRAM 訳 ISAO MORIMOTO ほか	C O L L I N S	1987★
わたしのヒロシマ-英語版-	JUNKO MORIMOTO 作編 ANNE BOWER INGRAM 訳 ISAO MORIMOTO ほか	ブッキング	2006★
わたしはひろがる	岸 武雄 詩絵 辻本 洋太郎 染	小峰書店	1994★
わたしはひろがる (改訂版)	岸 武雄 作絵 長谷川 知子 絵	子どもの未来社	2010★
わらってお母さん	たから さき 文 たから さやか 絵	クリエイティブ21	2004★
ん子先生お元気で、ねっ	日本子どもの本研究会 編	ほるぶ出版	1993
SADAKO OF HIROSHIMA	MANORAMA JAJA	Khas Kitab	1997

◎ノンフィクション (随筆、日記、記録、手記、写真集など)

ああ麗しき太田川	広島県立広島工業 高等学校同窓会 編	広島県立広島工業高等学校 創立100周年事業実行委員会	1997
アイオイ橋の人影	オプチニコフ 北畑 静子 訳	富山房	1974
青い地球はぼくたちのもの	創価学会婦人 平和委員会 編	第三文明社	1986
証	広島市立高等女学校・広島市 立舟入高等学校同窓会 (編)	広島市立高等女学校・ 広島市立舟入高等学校同窓会	2005
暁の超特急	辺見 じゅん	今井書店	2001
悪魔の銀のサイコロ (改題、ヒロシマの雨は ドームの涙 Part III)	国際平和教育研究会 編	教育出版センター	1975

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
アジア・太平洋戦争		ポプラ社	2006
あしたきらきら No. 1・2	伊藤 真理子 詩 田中 浩 (平和のためのヒロシマ通訳グループ) 訳	スクワール	1994
あの日	日本原水爆被害者 団体協議会 編	新日本出版社	1995
あの日から生きて生きて	東京都原爆被害者 団体協議会 編	汐文社	1986
あの日のこと	西山 進 文・絵	クリエイティブ21	2005
あの日、広島と長崎で	平和博物館を創る会 編	平和のアトリエ	1994
あの日を、ぼくは忘れない	名柄 堯	勉誠出版	2008
あの日を、わたしは忘れない	河野 きよみ	勉誠出版	2008
アメリカ	槐 一 男	岩崎書店	1990
歩いて見てほしいひろしま原爆の木たち	大川 悦 生	たかの書房	1995
いしづみ	広島テレビ放送 編	ポプラ社	1972
いしづみ (ポプラ社文庫)	広島テレビ放送 編	ポプラ社	1983
いしづみ (改訂新版)	広島テレビ放送 編	ポプラ社	2005
一瞬に消えさった爆心の町	広島平和記念資料館 編	広島平和記念資料館	2001
いのちが未来をもてるように		日本生活協同組合連合会	1986
いのちを学ぼう平和学習実践集 3		汐文社	2002
遺品は語る	深 沢 一 夫	汐文社	1982
いま戦争を考える No. 2	日本作文の会 編	百合出版	1987
妹たちへの手紙	中山 千 夏	国土社	1984
絵でよむ日本の歴史 6	鈴木 亮 彦 編 中 妻 雅 彦	大月書店	1990
NHK日本映像の20世紀 5		ポプラ社	2003
絵で読む広島原爆	那 須 正 幹	福音館書店	1995
絵で読む広島原爆 - 英語版 -	Masamoto Nasu 文 Joana King・Yuki Tanaka 訳	福音館書店	1998
恐ろしい本	長谷川 四 郎	筑摩書房	1970

〈書 名〉	〈著 者 名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
おはなし日本地理 11	入江敏夫ほか編	岩崎書店	1978
オマールさんを訪ねる旅	早川幸生編	かもがわ出版	1994
思い出のサダコ	大倉記代	よも出版	2005
オヤジがライバルだった	中里喜昭	筑摩書房	1984
折り鶴に出会った子どもたち	三省堂編	三省堂	2003
折り鶴の子どもたち	那須正幹	PHP研究所	1984
折り鶴の少女	たいらまさお	偕成社	1988
折り鶴は世界にはばたいた	うみのしほ	PHP研究所	1998
かあさん牛の涙	菊地澄子	ポプラ社	1989
かあさんと呼べた日	山口勇子	草土文化	1964
ガイドブックヒロシマ	原爆遺跡保存運動懇談会	新日本出版社	1996
かえってきた瓢湖の白鳥	神戸淳吉ほか	講談社	1984
加害基地宇品	空辰男	汐文社	1994
核災害からの復興	高田純	医療科学社	2005
学習に役立つものしり事典365日8月		小峰書店	1990
核の時代をどういきるか	伊東壮編	ポプラ社	1991
核のない21世紀を	片桐直樹原案 田中館哲彦構成	汐文社	2001
核はほんとうに安全か	伊東壮	ポプラ社	1990
風のように炎のように 峠三吉	岩崎健二	峠三吉記念事業委員会	1993
語り伝える空襲 第5巻	安斎育郎	新日本出版社	2008
語り伝えるヒロシマ・ナガサキ	安斎育郎	新日本出版社	2004
学校演劇で平和を学ぶ	上田精一	草の根出版会	2004
神の子たち	日本児童文学者協会 ほか編	草土文化	1979
カラー版 長崎	原田博二	岩波書店	2006

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
きのこ雲の下で	重高 ヨシコ	重高 ヨシコ	2005
希望のヒロシマ	平岡 敬	岩波書店	1996
君と感動の日々を	上田 精一	民衆社	1985
きみには関係ないことか	京都家庭文庫地域文庫連絡会「きみには関係ないことかー戦争と平和を考える子どもの本-2」編集担当読書会 編	京都家庭文庫地域文庫連絡会	1991
きみには関係ないことか -戦争と平和を考えるブックリスト'90~'96-	京都家庭文庫地域文庫連絡会 編	かもがわ出版	1997
きみには関係ないことか -戦争と平和を考えるブックリスト'97~'03-	京都家庭文庫地域文庫連絡会 編	かもがわ出版	2004
九州史跡見学	川添 昭二	岩波書店	1989
「夾竹桃物語-わすれていてごめんね」 絵画・読書感想文集		「夾竹桃物語-わすれていてごめんね」 絵画・読書感想文事務局	2002
きょうはなんの日? 7月・8月	布施 孝子	ポプラ社	1999
ゲン in ヒロシマ	中沢 啓治 原作 木島 恭 脚本・詞	講談社	1999
原子爆弾投下	吉田 悟郎 ほか 編	岩崎書店	1983
原子力のことがわかる本		数研出版	2003
原子力の道を開いた人々	藤本 陽一	さ・え・ら書房	1966
原水爆とのたたかい	日高 六郎	国土社	1963
原爆瓦	山口 勇子	平和文化	1982
原爆写真 ノーモアヒロシマ・ナガサキ	黒古 一夫・清水 博義 編 James Dorsey 訳	日本図書センター	2005
原爆手記掲載図書・雑誌総目録 1945-1995	宇吹 暁	日外アソシエーツ	1999
原爆ドームの祈り	長谷川 敬	講談社	1995
原爆ドーム物語	汐文社編集部 編	汐文社	1990
原爆の絵	NHK 広島放送局 編	日本放送出版協会	2003
原爆の絵 HIROSHIMA	広島平和文化センター 編	童心社	1977

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
「原爆の絵」と出会う	直野章子	岩波書店	2004
原爆の子（改訂版）	長田新 編	岩波書店	1970
「原爆の子の像」と「折鶴」（再版）	豊田清史	火幻社	2003
原爆の実相を語りつぐ被爆者からの伝言	日本原水爆被害者 団体協議会 編	あけび書房	1995
原爆の図	丸木位里 丸木俊	丸木美術館	1983
原爆の図－普及版完本－	丸木位里 丸木俊	小峰書店	2000
原爆の図物語	宇佐美承	小峰書店	1985
原爆の火の長い旅	山口勇子	新日本出版社	1991
原爆は終わっていない	埼玉県立朝霞高等 学校一年二組	埼玉県立朝霞高 等学校一年二組	1990
原爆被爆者は訴える	広島平和文化センター 編	広島平和文 化センター	1988
原爆被爆者は訴える－英語版－	Hiroshima Peace Culture Foundation 編	Hiroshima Peace Culture Foundation	1990
原爆ヒロシマ	寺尾知文	光人社	1982
原爆碑を洗う中学生	小林文男	草の根出版会	2005
原爆文献大事典	文献情報研究会	日本図書センター	2004
原爆－見えない放射線の被害	広島平和記念資料館 編	広島平和記念資料館	2000
原爆モニュメント物語	広島県歴史教育者 協議会	平和文化	1984
原爆予告をきいた	日本児童文学者協会 日本子どもを守る会 編	草土文化	1983
高校生の正しい夏	岩波書店編集部 編	岩波書店	1989
国際理解にやくだつ日本と世界のちがいを考える本7		ポプラ社	2000
国際理解にやくだつ日本と世界のちがいを考える本8		ポプラ社	2000
小倉に原爆が落ちた日	朝日新聞社西部本社 社会部 編	あらし書店	1983
骨壺	日本児童文学者協会 ほか 編	草土文化	1979
子どもたちの見たヒロシマ	文沢隆一 編	汐文社	1982
子どもにおくる戦争があったころの話	鈴木喜代春 他 編	らくだ出版	2006

〈書 名〉	〈著 者 名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
子どもにつたえる世界の戦争と平和 1	荒井 信一 ほか 編	日本図書センター	1995
子どもにつたえる世界の戦争と平和 5	荒井 信一 ほか 編	日本図書センター	1995
子ども日本風土記 34 - 広島 -	日本作文の会 編	岩崎書店	1975
子ども日本風土記 42 - 長崎 -	日本作文の会 編	岩崎書店	1971
子どものころ戦争があった	あかね書房 編	あかね書房	1974
子どもの作文で綴る戦後50年 1	日本作文の会 編	大月書店	1995
子どもの作文で綴る戦後50年 11	日本作文の会 編	大月書店	1995
こども平和文集 第12号	平和協会・児童部 編	平和協会	1996
ごめんね、お母さん	荒木 正夫	ポプラ社	1991
こんな学校があるよ	名取 弘文	ポプラ社	1997
最後の手紙	立川 昭二	筑摩書房	1990
作文が好きになる事典 3・4年		講談社	1995
サダコ - 「原爆の子の像の物語」	NHK広島「核・平和」プロジェクト	日本放送出版協会	2000
さよなら、先生	織井 青吾	ポプラ社	1982
サヨナラはお乳の匂い	荒木 正夫	あらしき書店	1988
地獄からの汽車 (改題、ヒロシマの雨は ドームの涙 Part II)	国際平和教育研究会 編	教育出版センター	1975
事前に調べる修学旅行パーフェクトガイド6		金の星社	2003
自分ってなんだろう？	小島 昌世	ポプラ社	1995
修学旅行で行ってみたい日本の世界遺産 第5巻	本田 純・小松 亮一 清野 賢司	岩崎書店	2007
15歳のナガサキ原爆	渡辺 浩	岩波書店	2002
集団疎開生活と原爆被災	正規寺疎開児童の会 編	正規寺疎開児童の会	2003
14歳の生涯	中本 昭 ほか	汐文社	1986
ジュニア版・地理学習の旅 2		あすなろ書房	2001

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
少女・十四歳の原爆体験記	橋爪文	高文研	2001
昭和の歴史 中		くもん出版	1989
調べ学習日本の歴史 8		ポプラ社	2000
調べ学習に役立つ宇宙から見た日本の地理と産業 5		あかね書房	1998
しらべ学習に役立つ日本の歴史 12	古川清行	小峰書店	1995
シリーズ憲法 9条 第1巻	歴史教育者協議会 編	汐文社	2006
シリーズ国連 2 平和へのとりくみ	半田博二 蔵本幸二	リブリオ出版	1993
新図解わたしたちの日本地理 - 中国・四国地方 -		学習研究社	1997
新聞で調べよう現代日本の50年 1~3	現代日本の50年 編集委員会 編	大日本図書	1995
図録 原爆の絵	広島平和記念資料館 編	岩波書店	2007
世界遺産原爆ドーム	広島市市民局 平和推進室 広島平和文化センター 編	広島市市民局	1997
世界じゅうに、愛の手を	望月正子ほか	講談社	1984
世界と出会う日本の歴史 5	歴史教育者協議会 編	ほるぶ出版	1999
世界の「戦争と平和」博物館 第6巻 せこへい	草の根出版会 編	日本図書センター	1997
1941年12月8日	世界の子ども の平和像を 広島につくる会 編	部落問題研究所	2002
1945年8月6日	江口圭一	岩波書店	1991
1945年8月15日	伊東壮	岩波書店	1979
戦後50年学童疎開の子どもたち 第3巻	和歌森太郎ほか 編	岩崎書店	1995
せんそう	嘉藤長二郎ほか 編	汐文社	1995
戦争がやってくる	日本作文の会 編	岩崎書店	1991
せんそうってなんだったの? 第7巻	藤井治夫	筑摩書房	1991
戦争と郷土の歴史を考える		学習研究社	2007
		福武書店	1992

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
「戦争と平和」子ども文学館 別巻	長崎源之助 ほか 編 長谷川 潮	日本図書センター	1995
戦争は終わった	ハインリッヒ・ベル ほか 好村 富士彦 編訳	ほるぶ出版	1988
象のいなくなった動物園	近野 十志夫 編	小峰書店	1994
空から地下を探るには？	西尾 元 充	筑摩書房	1988
第二次世界大戦 10	槐 一 男	太平出版社	1985
太平洋戦争はじまる	笠原 秀	ポプラ社	1970
太陽が消えたあの日	長崎放送報道部 編	童心社	1972
訪ねてみよう戦争を学ぶミュージアム/メモリアル	〔記憶と表現〕研究会	岩波書店	2005
七夕にねがいをこめて	武田 英子	岩崎書店	1985
たのしい観察記録の作文 5年生	日本作文の会 編	小峰書店	1993
チェルノブイリから広島へ	広河 隆 一	岩波書店	1995
中学生の春夏秋冬	石川 逸子	岩波書店	1984
中学生のための「総合」アイデア BOOK 1	滝口 正 樹	ポプラ社	2001
中学生の読書のために	川口 昭 三	民衆社	1990
中国・四国歴史の町	三浦 はじめ	P H P 研究所	1994
チ口の星まつり	藤井 旭	ポプラ社	1988
ドゥユーノウサダコ？	守屋 敦子	よも出版	2002
飛べ！千羽づる	手島 悠介	講談社	1982
飛べ！千羽づる（青い鳥文庫）	手島 悠介	講談社	1986
飛べ！千羽づる（新装版）	手島 悠介	講談社	1989
飛べ！千羽づる（新装版）	手島 悠介	講談社	2000
どんなくらしをしてるかな	ヒルデガルト・ハウブリック 編 ハートウィック・ハウブリック 松村亮一・松本千里	古今書院	1991
永井隆	中井 俊 巳	童心社	2007
ナガサキー 1945年8月9日	長崎総合科学大学 平和文化研究所 編	岩波書店	1984

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
ナガサキー 1945年8月9日(新版)	長崎総合科学大学 平和文化研究所 編	岩波書店	1995
長崎原爆絵巻崎陽のあらし	深水経孝	草の根出版会	2003
ナガサキに翔ぶ	山脇あさ子	新日本出版社	1996
ナガサキの空	畑島喜久生	らくだ出版	1986
長崎を忘れない	渡辺千恵子	草土文化	1980
長崎原爆資料館	ピースウィング長崎 長崎平和推進協会 編	長崎平和推進協会	2000
夏雲	広島女学院教職員組合 平和教育委員会 編	広島女学院教職員組合	2001
夏服の少女たち	大野允子	ポプラ社	1989
なみだのファインダー	松重美人	ぎょうせい	2003
仁科芳雄／本多光太郎	関口たか広 漫画	ほるぷ出版	1991
20世紀を一緒に歩いてみないか	村上義雄	岩波書店	2001
21世紀こども百科歴史館		小学館	1999
日本の遺跡と遺産 7	矢野慎一	岩崎書店	2009
日本の戦跡を見る	安島太佳由	岩波書店	2003
日本の地理 3 中国・四国	小島晃 編	あゆみ出版	1990
日本の歴史 5	宇野俊一 編 木村尚三 訳	集英社	1991
日本の歴史 下	高橋磯一ほか	岩崎書店	1987
日本の歴史博物館・史跡 7		あかね書店	1999
猫ちゃんは帰らない	黒川万千代	民衆社	1983
ノーモア核兵器	服部学	草土文化	1983
爆心地ヒロシマに入る	林重男	岩波書店	1992
初めて知った戦争	秋山正美 編	日本図書センター	1993
はだしのゲンはピカドンを忘れない	中沢啓治	岩波書店	1982
はだしのゲンはヒロシマをわすれない	中沢啓治	岩波書店	2008

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
はばたけ千羽鶴	豊田清史	筑摩書房	1982
母と子でみる原爆を撮った男たち	反核・写真運動	編 草の根出版会	1987
母と子でみるヒバクシャ	桐生広人	草の根出版会	1995
母と子でみる広島・長崎	朝日新聞企画部	編 草土文化	1983
ピカドン	講談社	編 講談社	2003
ピカドン	丸木位里 丸木俊	東邦出版	1982
ピカドンのきのこ雲	日本児童文芸家協会	編 ポプラ社	1975
ピカドンの青春	小井手桂子	三修社	1985
ひかりのたね	天野文子	汐文社	1992
ビジュアル版平和博物館・戦跡ガイド1・2	佐藤広基・本地桃子	汐文社	2004
ピース・アニメを創る	ミホ・シボ	かもがわ出版	1993
人は昭和をどう生きてきたか	原田勝正	ポプラ社	1990
ひとり調べができる時代別日本の歴史12		学習研究社	1997
一人ぼっちの焼けあと	秋山正美	編 日本図書センター	1993
被爆者	会田法行	ポプラ社	2005
被爆者たちの戦後50年	栗原淑江	岩波書店	1995
火ははたらく	大竹三郎	大日本図書	1987
碑めぐり研修録	日本大学第二中学校	日本大学第二学園 日本大学第二中学校第三学年	2003
ひろしま -これはわたしたちのさげびです-	小学校平和教育 教材編集委員会	編 広島平和教育研究所	1984
ひろしま -原爆をかんがえる-	広島県平和教育 教材編集委員会	編 広島平和教育研究所	1984
ひろしま -今日の核時代を生きる-	広島平和教育 研究所	編 広島平和教育研究所	1993

〈書 名〉	〈著 者 名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
ひろしま -今日の核時代を生きる- (改訂版)	広島平和教育 研究所	編 広島県教育用品	1997
ひろしま-15年戦争と広島-	広島平和教育 研究所	編 広島平和教育研究所	1986
ひろしま -平和教育教材写真集-	広島県原爆被爆 教職員の家	編 広島平和教育研究所	1984
ひろしま碑・遺跡・平和あんない	広島平和教育 研究所 ほか	編 広島平和教育研究所	1984
ヒロシマ語り部の歌	大野 允子	汐 文 社	1999
広島県の民話	日本児童文学者協会	編 偕 成 社	1979
ひろしま国	中国新聞社	編 明 石 書 店	2009
ヒロシマ心の旅路	児 玉 辰 春	岩 崎 書 店	1996
ヒロシマ・コレクション	土 田 ヒロミ	日本放送出版協会	1995
ヒロシマ散歩	植 野 浩	汐 文 社	1997
広島修学旅行ハンドブック	平和・国際教育研究会	編 平 和 文 化	1999
ヒロシマ 1945 ~ 1979	土 田 ヒロミ	朝日ソノラマ	1979
広島第二県女二年西組	関 千枝子	筑 摩 書 房	1985
ヒロシマ読本 (第15版)	小 堺 吉 光 広島平和文化センター	編 広島平和文化センター	1992
ヒロシマ・ナガサキ	現代出版編集部	編 現 代 出 版	1982
広島・長崎からの伝言	大 川 悦 生	岩 崎 書 店	1990
広島・長崎市児童生徒平和の つどい感想文集	広島・長崎市児童 生徒平和のつどい 実行委員会	編 広島・長崎市児童生徒平 和のつどい実行委員会	2004
広島・長崎市児童生徒平和の つどい感想文集 平成17年度	広島・長崎市児童 生徒平和のつどい 実行委員会	編 広島・長崎市児童生徒平 和のつどい実行委員会	2005
広島長崎修学旅行案内	松 元 寛	岩 波 書 店	1982
広島長崎修学旅行案内(新版)	松 元 寛	岩 波 書 店	1998
広島・長崎でなにが起こったのか	飯 島 宗 一	岩 波 書 店	1982

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
ヒロシマに生きて	原田 東 岷	草の根出版会	1999
ヒロシマの証	土田 ヒロミ ほか	岩波書店	1982
ヒロシマの雨はドームの涙 (改題、ヒロシマの雨は ドームの涙 Part I)	小川 利雄 編	教育出版センター	1975
ヒロシマの碑 ^{いし}	宅 和 純	広島県教育用品	1996
広島のおばあちゃん 過去 現在 未来	西尾 隆 昌 編	西尾 隆 昌	2000
広島のおばあちゃん 過去 現在 未来	鎌田 七 男	鎌田七男ソフトプロジェクト	2005
ヒロシマの原子雲	高城 肇	偕成社	1972
ヒロシマの子	森下 弘 ほか	平和文化	1983
ヒロシマ、遺された九冊の日記帳	大野 允子	ポプラ社	2005
ヒロシマの旅	広島県歴史教育者 協議会 ほか 編	平和文化	1983
ヒロシマの被爆建造物は語る	被爆建造物調査 委員会 編	広島平和記念資料館	1996
広島歴史ものがたり	広島県郷土史 研究会	日本標準	1981
ヒロシマは語る	「ヒロシマは語る」 刊行委員会 編	広島県原爆被害者 団体協議会	1997
ヒロシマは世界をむすぶ	小島 昌世	ポプラ社	1999
広島平和の親子バスツアー感想文集	原水爆禁止加古川市 協議会 編	原水爆禁止 加古川市協議会	1993
ヒロシマ・平和のリボン	ヒロシマ・平和の リボンの会 編	ヒロシマ・平和の リボンの会	1991
ヒロシマ「平和への出発」 ^{たびだち}	創価学会婦人 平和委員会 編	第三文明社	1987
広島ろう学校被爆と疎開の記録	広島県立ろう学校 平和教育資料編纂委員会 編	広島県立広島ろう学校	1996
ヒロシマを世界に	広島平和記念資料館 編	広島平和記念資料館	1999
ヒロシマを持ちかえった人々	市場 淳子	凱風社	2000
ヒロシマを持ちかえった人々(新装増補版)	市場 淳子	凱風社	2005
兵隊ぐらしとピカドン	江戸家 猫 八	ポプラ社	1983
平和－国家・核・教育－	広島平和文化センター 編	広島平和文化センター	1989

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
平和を考える小中学生作文集 第15集	沼津市財務部 編	沼津市財務部	2004
平和記念資料館学習ハンドブック-小学生用-	広島平和記念資料館	広島平和記念資料館	2001
平和記念資料館学習ハンドブック-中・高生用-	広島平和記念資料館	広島平和記念資料館	2001
平和公園碑めぐりガイドブック(改訂版)	生協ひろしま 碑めぐりガイドの会	生協ひろしま 碑めぐりガイドの会	2007
「平和宣言」を読む-平成18年(2006年)8月6日-	広島平和文化センター 編	広島平和文化センター	2007
平和の木	長崎 源之助	童心社	1990
平和のたからもの	寺田 志桜里	くもん出版	2001
平和の芽	横山 秀夫	講談社	1995
平和博物館・戦争資料館ガイドブック(増補)	歴史教育者協議会 編	青木書店	2004
平和への祈り	平山 郁夫	毎日新聞社	1998
平和を祈る人たちへ	被爆60周年記念証言集 編集委員会 編	広島女学院同窓会	2005
平和を考える絵本	全国学校図書館協議会 ブックリスト委員会	全国学校図書館 協議会	1992
ぼく生きたかった	名越 謙蔵 名越 操	労働教育センター	1982
ぼくと兄の日章旗	中野 孝次	ポプラ社	1995
ぼくの戦争	秋山 勝彦	ウインかもがわ	2004
ぼくのピース・メッセージ	山本 コウタロー	岩波書店	1990
ぼくの町は「戦場」だった	BBCイギリス放送 山中 恒 編訳	平凡社	1990
ぼくらは生きたい	加藤 茂男	ポプラ社	1983
本当は怖いだけじゃない放射線の話	大脇 博善	ワック	2002
緑のドクター	藤崎 康夫	くもん出版	1988
娘よ、ここが長崎です	筒井 茅乃	くもん出版	1985
娘よ、ここが長崎です	筒井 茅乃	くもん出版	2007
目で見る戦争とくらし百科 4		日本図書センター	2001
燃える日本列島	来栖良夫ほか 編	童心社	1969

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
燃える日本列島 (フォア文庫)	来栖良夫ほか 編	童心社	1985
もっと知りたい日本の現代史	鈴木亮	ほるぶ出版	1991
焼け跡に風が吹く	山福康政	福音館書店	1995
山梨の被爆アオギリ二世	岡田清	岡田清	2005
遺言「ノー・モア・ヒロシマ」 第1集～第4集	ヒロシマ青空の会 編	ヒロシマ青空の会	2004・2007
夕焼けの子どもたち	那須正幹	岩崎書店	1990
ユネスコ世界遺産原爆ドーム	中国新聞社 編	中国新聞社	1997
よみがえるふるさと	秋山正美 編	日本図書センター	1993
流光	修道中学・高等学校記念誌「流光」編集委員会 編	修道中学・高等学校	1995
ルルの家の絵かきさん	宇佐美承	偕成社	1978
私の戦争	黒木和雄	岩波書店	2004
私はニュースキャスター	久和ひとみ	岩波書店	1989
わたしがちいさかったときに	長田新 編	童心社	1967
わたしがちいさかったときに (フォア文庫)	長田新 編	童心社	1989
わたしからのメッセージ	広島市立鞆町中学校「この世界に平和を！」委員会	広島市立鞆町中学校	2001
わたしたちのアジア・太平洋戦争 3	古田足日・米田佐代子・西山利佳 編	童心社	2004
わたしたちのいのち・健康・未来	名原壽子 編 加藤文三	汐文社	1991
わたしたちの戦争体験 7	日本児童文芸家協会	学研教育出版	2010
わたしの少女時代	池田理代子ほか	岩波書店	1979
わたしの8月15日	あかね書房 編	あかね書房	1975
私はヒロシマ・ナガサキに原爆を投下した	チャールズ・W・スウィーニーほか著 黒田剛 訳	原書房	2000

〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈刊年〉
◎詩歌			
挨拶—原爆の写真によせて	石垣りん	岩崎書店	2009
愛する人へ	門倉 訣	けやき書房	1987
あおい空に	松永伍一	編 童心社	1996
いのり	立原えりか	編 太平出版社	1985
いま中学生とよみたい101の詩	木坂 涼 水内 喜久雄	編 民衆社	1999
教室でよみたい詩 12 か月 —小学校3・4年—	水内 喜久雄	民衆社	1995
教室でよみたい詩 12 か月 —小学校5・6年—	水内 喜久雄	民衆社	1995
原子雲の下より (青木文庫)	峠 三吉	編 青木書店	1960
原子雲の下より	被爆実態調査会	編 亜紀書房	1989
原爆詩集 (新装・愛蔵版)	峠 三吉	合同出版	1995
交響詩集ヒロシマ	水野 潤一	丸ノ内出版 (発売)	1999
子どもと心を見つめる詩	西郷 竹彦	黎明書房	1996
詩集 にんげんをかえせ	峠 三吉	新日本出版社	1995
詩のわかる本 中学3年	畑 島 喜久生	編 国土社	1997
小学生詩のくにへ 12	新川 和江	編 太平出版社	1988
少年のひろしま	大平 数子	草土文化	1981
戦争と人間	川崎 洋	編 岩崎書店	1997
空になった少年	シゲミ・ヨシダ	岩崎書店	1995
日本の子どもの詩 34	日本作文の会	編 岩崎書店	1984
母よ誰が	渋谷 清定 吉田 視一	編 金の星社	1985

※ このリストに掲載している図書は、一部を除いて貸し出しができません。詳しくは、次の市立図書館窓口でお尋ねください。

<p>こども図書館 〒730-0011 中区基町5-83 (こども文化科学館と併設) TEL (082) 221-6755 FAX (082) 222-7020 ★原爆ドーム前電停下車 徒歩約3分</p>	<p>中央図書館 〒730-0011 中区基町3-1 (映像文化ライブラリーと併設) TEL (082) 222-5542 FAX (082) 222-5545 ★広島バスセンターから徒歩約5分 アストラムライン県庁前駅から徒歩約4分</p>
--	---

中区図書館
 〒730-0812
 中区加古町4-17
 (アステールプラザ2階)
 TEL (082) 248-9300
 FAX (082) 247-8447
 ★加古町バス停
 下車徒歩約2分

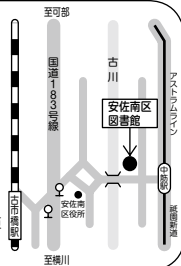
東区図書館
 〒732-0055
 東区東蟹屋町10-31
 (東区民文化センターと併設)
 TEL (082) 262-5522
 FAX (082) 264-2610
 ★広島駅から徒歩約10分
 東区役所前バス停下車正面

南区図書館
 〒732-0816
 南区比治山本町16-27
 (南区民文化センターと併設)
 TEL (082) 251-1080
 FAX (082) 252-4120
 ★皆実町一丁目バス停
 下車徒歩約2分
 南区役所前電停下車
 徒歩約3分

西区図書館
 〒733-0013
 西区横川新町6-1
 (西区民文化センターと併設)
 TEL (082) 234-1970
 FAX (082) 295-9287
 ★横川駅から
 徒歩約5分

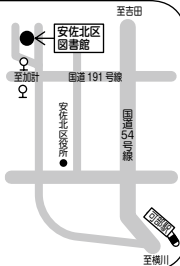
安佐南区図書館

〒731-0122
安佐南区中筋一丁目22-17
(安佐南区民
文化センターと併設)
TEL (082) 879-5060
FAX (082) 879-8536
★下古市バス停下車
徒歩約10分
アストラムライン中筋駅下車
徒歩約2分



安佐北区図書館

〒731-0221
安佐北区可部七丁目
28-25
(安佐北区民
文化センターと併設)
TEL (082) 814-0340
FAX (082) 814-0604
★安佐北区民文化センター
入口バス停下車
徒歩約8分



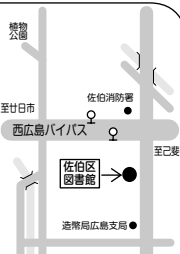
安芸区図書館

〒736-8508
安芸区船越南三丁目2-16
(安芸区民
文化センターと併設)
TEL (082) 824-1056
FAX (082) 824-1057
★海田市駅から
徒歩約7分
船越町・安芸区役所
バス停下車徒歩約1分



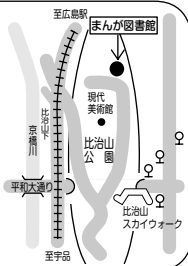
佐伯区図書館

〒731-5128
佐伯区五日市中央六丁目
1-10
(佐伯区民
文化センターと併設)
TEL (082) 921-7560
FAX (082) 924-0742
★佐伯区民文化セン
ター前バス停下車
徒歩約2分



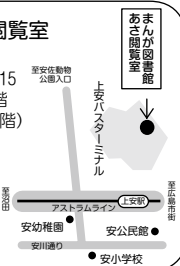
まんが図書館

〒732-0815
南区比治山公園1-4
TEL (082) 261-0330
FAX (082) 262-5406
★比治山下電停下車
徒歩約10分
段原中央バス停下車
徒歩約13分



まんが図書館あさ閲覧室

〒731-0154
安佐南区上安二丁目30-15
上安バスターミナル3階
(ヘルテガーデンA棟2階)
TEL (082) 830-3675
FAX (082) 830-3676
★アストラムライン上安駅下車
徒歩約1分
上安バスターミナル下車
徒歩約1分



佐伯区図書館湯来河野閲覧室（やまゆりホール）

〒738-0601
佐伯区湯来町大字和田353-1
TEL (0829) 40-4005 FAX (0829) 83-0134
★大橋（湯来出張所）バス停下車徒歩約10分



コンピュータシステムが異なるた
め、貸出利用券は湯来河野閲覧室専
用となります。インターネットから
の蔵書検索や予約はできません。

「ほんはともだち'10」編集委員

広島市よい本をすすめる母の会会員および公募委員

幼 児 向 け

小 田 公 子 加 納 キミ子 中 西 忍
村 本 佐知子

小学校低学年向け

河 野 優 子 菅 原 五十鈴 津 留 幸 子
平 岡 恵 子

小学校中学年向け

大 原 百合香 柴 田 幸 子 中 田 みどり
藤 田 幸 子

小学校高学年向け

小 池 佳 代 友 野 紀 代 松 浦 世以子
三 浦 幸 子

中 学 生 向 け

伊地知 賢 子 内 田 まき子 角 田 寛 子
水 田 明 美

ノンフィクション

小 田 公 子 河 野 優 子 柴 田 幸 子
友 野 紀 代 水 田 明 美

(五十音順)

職 員

野 口 雅 子 千 原 真 純 江 田 薫
安 部 浩 子 川 上 夏奈子 播 磨 優 子
藪 中 由 子 村 本 佳 子 福 増 倫 子



ほんはともだち '10

子どもの心を育てる良書目録

(2008年4月～2010年3月)

発行日 平成23(2011)年3月10日

編集 「ほんはともだち'10」編集委員会

発行 財団法人広島市文化財団 広島市こども図書館

〒730-0011 広島市中区基町5-83

電話 (082) 221-6755

